

消防年報

平成26年版

(平成27年7月1日発行)



峡北広域行政事務組合消防本部

は し が き

この年報は、平成26年中の峡北広域行政事務組合消防本部における消防の現況及び消防組織等の概要と消防力の現勢を示す統計資料を収録したものであり、今後における消防行政推進のための資料としてご利用いただければ幸いと存じます。

なお、統計資料は原則として暦年で、人事・予算関係については会計年度で収録してあります。

平成27年7月

峡北広域行政事務組合消防本部

目 次

総務関係

沿革	1
管内における消防力現勢	9
消防本部等の位置図	10
消防本部の組織機構	11
消防本部の課・署・分署事務分掌	12
消防吏員所属別配置表、消防吏員実員の変遷	17
消防吏員階級別勤続年数表	18
消防吏員階級別・年齢別構成表	19
消防吏員の各種免許取得調	20
現有車両一覧表	21
施設、消防設備	22
予算	23
予算額の推移、予算使途別比較	24
世帯数、人口に対する消防予算概況	25

予防関係

防火対象物数及び査察状況	27
防火対象物定期点検報告・特例認定処理状況	28
建築物階層別一覧表、防火管理者設置状況	29
建築確認同意件数	30
消防用設備等設置状況	31
火災予防条例に規定する届出処理件数	32
防火管理者資格付与講習会修了証交付状況、防火管理者資格付与再講習会修了証交付状況	33
用途別防火管理者資格付与状況	34
危険物規制対象物数	35
危険物関係事務処理状況	36
数量別危険物貯蔵所等の数	37

警防関係

平成26年中における火災の概要（概数）	39
平成26年中の出動件数	40
管内火災内訳一覧表	41
火災状況総括表（過去10年）	42
月別火災発生件数	43
曜日別火災発生件数	44

出火原因別火災発生件数	45
出火時間別火災発生状況	46

救急関係

平成26年中における救急活動	47
月別救急活動状況	48
月別・医療機関別搬送人員状況	49
市別・事故別救急出動件数、市別救急出動件数	50
時間別救急出動件数	51

救助関係

市別救助出動件数（管内）	53
救助活動のための機械器具等の保有状況	54

通信関係

119番受信状況	55
月別テレホンガイド利用状況	56
消防通信系統図	57
消防救急デジタル無線システム系統図	58

気象関係

警報・注意報等発令状況	59
気象状況調	60

その他

署別業務概要	61
--------	----

総務関係

沿 革

昭和44年 5月	峡北地区広域行政事務研究会において、広域消防についての検討を開始
10月	市及び郡町村会並びに各消防団関係者合同による広域消防計画の細部検討に入る
12月	峡北地区消防組織整備推進協議会が発足し、広域常備消防設置について本格的準備に入る
昭和45年 2月	一部事務組合設立認可申請の準備
3月23日	峡北地区消防組合認可
4月1日	消防本部設置、初代消防長に長沼正臣就任
4月17日	政令指定となる
4月28日	峡北地区消防組合発足式典
9月30日	庁舎起工式(1本部、2署、3分署)
昭和46年3月26日	竣工、車両入魂、記念式典
3月29日	消防団との出動細目協定調印式
4月1日	業務実動開始 車両(ポンプ車6台、救急車3台、指令車5台、本部車1台) 通信施設(指令専用電話5、無線<移動15、携帯8>、加入電話7) 消防職員(定数94人、実員76人)
8月	多様化する救急業務に対処するため各分署の指令車を救急車として改造、救急体制を充実強化
昭和47年 8月	複雑多岐の各種人命損傷事故に対処するため葦崎、長坂両消防署に救助工作車を配備
9月26日	第2代消防長に内藤重治就任
12月	危険物施設等の災害対策として化学車を購入
昭和49年 1月	地域発展に伴う中層ビル等の災害に対処するため18m級はしご付消防ポンプ自動車を購入、葦崎消防署に配備
昭和49年 3月	山林火災防ぎょ策として軽量小型ポンプ5台、ジェットシューター50台を購入し、葦崎、長坂両消防署へ各配備
4月1日	消防職員の実員79人
昭和50年4月1日	消防職員の実員81人
8月7日	山梨県農業共済連合会から救急車1台の寄贈を受け、葦崎消防署白州分署に配備
9月1日	山梨県農業共済連合会から救急車1台寄贈を受け・葦崎消防署須玉分署に配備

昭和51年3月25日	消防職員の体力錬成、技術の向上等を図るため本部庁舎の隣接地に訓練場建設用地を購入
4月1日	消防職員の実員80人
7月8日	日本消防協会から広報車1台の寄贈を受け、本部警防課に配備
9月13日	日本損害保険協会から救急車1台の寄贈を受け、長坂消防署高根分署に配備
昭和52年2月27日	救助訓練塔建設工事着工
4月1日	消防職員の実員87人
5月20日	救助訓練塔、補助塔及び器材倉庫等工事完成
9月1日	中央自動車道の救急対策として長坂消防署小淵沢分遣所の新設工事着工
12月12日	日本損害保険協会から救急車1台の寄贈を受け、長坂消防署小淵沢分遣所に配備
12月17日	長坂消防署小淵沢分遣所竣工式、実動開始
昭和53年3月15日	ウインチ、クレーン長距離照明付き新鋭救助工作車を購入、葦崎消防署に配備
昭和54年2月13日	消防ポンプ自動車2台更新、葦崎、長坂両消防署へ各配備
2月20日	消防指令車2台を購入、葦崎、長坂両消防署へ各配備
3月19日	葦崎消防署救急車1台更新
4月1日	消防職員の実員93人
10月25日	葦崎消防署白州分署敷地へ空気充填庫設置
昭和55年3月26日	救助工作車新規購入、長坂消防署へ配備
3月31日	本部指令車更新
4月1日	消防職員の実員93人
4月26日	長坂消防署訓練場用地購入
11月6日	峡北地区消防組合発足10周年記念式典
昭和56年3月20日	長坂消防署車庫増築 長坂消防署訓練塔A・B塔工事完成
3月23日	中央自動車道消防相互応援協定締結(小淵沢一伊北)
3月25日	日本損害保険協会から救急車1台の寄贈を受け、葦崎消防署へ配備
3月30日	小型動力ポンプ付水槽車購入、葦崎消防署へ配備
3月31日	全国共通波専用基地局を長坂消防署小淵沢分遣所へ設置

昭和56年3月31日 大型救急車購入、葦崎消防署へ配備

4月1日 消防職員の実員93人

6月22日 長坂消防署訓練塔C塔完成

昭和57年1月29日 消防ポンプ自動車1台更新、葦崎消防署須玉分署へ配備

2月15日 飲料水兼用耐震性貯水槽(100t)及び葦崎消防署車庫竣工

3月23日 日本自動車工業会から救急車1台の寄贈を受け、葦崎消防署白州分署へ配備

3月25日 電源車購入、葦崎消防署へ配備

3月29日 双葉バイパス通過に伴い葦崎消防署訓練場を移転、新築

3月31日 峡北地区消防組合解散

4月1日 峡北地区消防組合、峡北広域市町村圏協議会、葦崎市外五町村衛生組合、葦崎市外十町村環境衛生組合及び葦崎市外九町村隔離病舎組合の事務を共同処理するため、複合的一部事務組合(峡北広域行政事務組合)を設立

第3代消防長に功刀吉彦就任

消防職員の実員89人

10月24日 消防本部庁舎増築工事及び消防救急通信指令システム設置工事着工

昭和58年2月23日 指令車2台更新、葦崎消防署須玉分署及び白州分署に各配備

3月20日 耐震構造の消防本部庁舎増築工事及び最新電子技術を結集した消防救急通信指令システム設置工事完成

3月24日 消防ポンプ自動車1台更新、長坂消防署高根分署へ配備

4月1日 消防職員の実員93人

5月21日 本部総務課指令車更新

6月28日 指令車1台更新、長坂消防署小淵沢分遣所へ配備

11月21日 化学消防ポンプ自動車更新、葦崎消防署へ配備

昭和59年2月27日 救急車1台更新、長坂消防署高根分署へ配備

3月31日 指令車2台更新、葦崎消防署及び長坂消防署高根分署に各配備

4月1日 消防職員の実員94人

10月29日 救急車1台更新、葦崎消防署須玉分署へ配備

12月27日 諏訪南行政事務組合と消防相互応援協定締結

昭和60年3月31日 本部と穴山基地局間多重無線化工事完了

11月14日	中央自動車道大型2階建バス事故(10月5日)の救急及び救助活動に対して、知事より感謝状を受ける
11月19日	日本防火協会から防火広報車1台の寄贈を受け消防本部へ配備
12月7日	救急車(四輪駆動車)1台更新、長坂消防署小淵沢分遣所へ配備
12月18日	中央自動車道大型2階建バス事故(10月5日)の救急及び救助活動に対して、消防庁長官より表彰状を受ける
昭和61年2月27日	小型動力ポンプ付水槽車購入、長坂消防署へ配備
4月1日	第4代消防長に花輪和夫就任 消防職員の実員93人
6月27日	予防連絡車購入、消防本部へ配備
9月26日	ミニ消防ポンプ自動車「赤とんぼ号」の寄贈を受け、葦崎消防署へ配備
11月12日	消防職員の実員を97人とする
昭和62年4月1日	消防職員の実員97人
8月10日	日本消防協会から救急車1台の寄贈を受け、葦崎消防署へ配備
昭和63年4月1日	第5代消防長に横内実男就任 消防職員の実員97人
平成元年2月23日	緊急資材輸送用トラック購入、葦崎消防署へ配備
4月1日	消防職員の実員95人
平成2年3月30日	20m級はしご付消防ポンプ自動車1台更新、葦崎消防署へ配備
4月1日	消防職員の実員97人
7月1日	清里夏季救急分駐所竣工式、実動開始
平成3年2月19日	救急車1台更新、長坂消防署へ配備
3月30日	消防ポンプ自動車1台更新、葦崎消防署へ配備 指令車1台更新、長坂消防署へ配備
4月1日	ふれあいペンダント(緊急通報システム)事業、実動開始 消防職員の実員97人
平成4年2月21日	日本自動車工業会から救急車1台の寄贈を受け、葦崎消防署白州分署へ配備
3月3日	消防職員の実員を103人とする

- 3月27日 消防ポンプ自動車1台更新、長坂消防署へ配備
- 4月1日 第6代消防長に上野武雄就任
消防職員の実員96人
- 9月25日 指令車1台更新、防災指導課へ配備
- 平成5年3月15日 救急車2台更新、葦崎消防署及び長坂消防署高根分署へ各配備
- 3月30日 葦崎消防署庁舎増改築工事(事務室24.79㎡、休憩室・仮眠室113.17㎡)完成
- 4月1日 消防職員の実員101人
- 10月25日 日本消防協会から救急車1台の寄贈を受け、長坂消防署小淵沢分遣所へ配備
- 平成6年3月10日 救急車1台更新、葦崎消防署須玉分署へ配備
- 3月25日 長坂消防署庁舎増改築工事(事務室37.442㎡)完成
- 4月1日 消防職員の実員101人
- 8月8日 山梨県遊技業協同組合から指令車1台の寄贈を受け、消防本部へ配備
- 平成7年1月13日 消防ポンプ自動車1台更新、葦崎消防署須玉分署へ配備
- 1月20日 葦崎消防署訓練塔C塔改修工事完成
- 1月31日 長坂消防署訓練塔A・B・C塔改修工事完成
- 2月9日 救助工作車1台更新、葦崎消防署へ配備
- 3月13日 消防職員の定数を110人とする
葦崎消防署須玉分署庁舎増改築工事(事務室29.995㎡)完成
- 4月1日 消防職員の実員103人
- 6月14日 本部総務課指令車更新
- 10月9日 救急車1台更新、葦崎消防署へ配備
- 平成8年1月19日 消防ポンプ自動車1台更新、長坂消防署高根分署へ配備
- 2月16日 指令車2台更新、葦崎消防署須玉分署及び白州分署へ各配備
- 2月20日 葦崎消防署白州分署庁舎増改築工事(事務室・食堂47.425㎡)完成
長坂消防署高根分署庁舎増改築工事(事務室・食堂47.425㎡)完成
- 4月1日 消防職員の実員104人
- 4月30日 指令車1台更新、長坂消防署高根分署へ配備

11月14日	甲府商工信用金庫から救急車1台の寄贈を受け、長坂消防署へ配備
12月6日	消防ポンプ自動車1台更新、葦崎消防署白州分署へ配備
12月15日	長坂消防署小淵沢分遣所庁舎増改築工事(事務室、仮眠室等31.605㎡)完成
平成9年4月1日	消防職員の実員106人
平成10年1月22日	高規格救急車1台更新葦崎消防署へ配備
4月1日	第7代消防長に真壁静夫就任
	消防職員の実員108人
6月30日	消防緊急通信指令システム更新設置工事着工
12月14日	救助工作車1台更新、長坂消防署へ配備
平成11年2月24日	最新鋭コンピューターシステムを駆使した消防緊急通信指令施設設置工事完成
4月1日	消防職員の実員109人
10月20日	高規格救急車1台購入、長坂消防署に配備
平成12年4月1日	第8代消防長に斉藤 實就任
	消防職員の実員108人
9月28日	救急車1台更新、葦崎消防署白州分署に配備
平成13年3月22日	小型動力ポンプ付水槽車1台更新、葦崎消防署に配備
4月1日	第9代消防長に深谷 卓就任
	消防職員の実員110人
平成14年2月7日	日本消防協会から指令車1台の寄贈を受け、防災指導課に配備
2月20日	日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、葦崎消防署に配備
3月6日	マイクロ回線装置設置工事着工
3月23日	葦崎消防署白州分署空気充填設備取替工事完成
4月1日	消防職員の実員110人
9月30日	マイクロ回線装置設置工事完成
10月31日	小型動力ポンプ付水槽車1台更新、長坂消防署に配備
11月27日	救急車1台更新、長坂消防署高根分署に配備
平成15年4月1日	消防職員の実員110人
9月3日	救急車1台更新、長坂消防署小淵沢分遣所に配備

平成16年4月1日	第10代消防長に浅川 晁就任 消防職員の実員109人
11月30日	高規格救急車1台購入、葦崎消防署須玉分署に配備 ふれあいペンダント（緊急通報システム）設備機器更新
平成17年4月1日	第11代消防長に中田洋藏就任 消防職員の実員110人
10月11日	指令車1台更新、長坂消防署に配備
平成18年2月20日	救急車1台更新、葦崎消防署に配備
3月23日	消防ポンプ自動車1台更新、葦崎消防署に配備
4月1日	消防職員の実員110人
10月24日	指令車1台更新、予防課に配備
平成19年3月22日	高規格救急車1台更新、葦崎消防署に配備
4月1日	第12代消防長に長坂治男就任 消防職員の実員110人
平成20年3月27日	消防ポンプ自動車1台更新、長坂消防署に配備
3月28日	消防職員の定数を113人とする
4月1日	第13代消防長に清水元義就任 消防職員の実員113人 大規模及び局地的災害対応訓練のため葦崎消防署訓練場改修
10月22日	高規格救急車1台更新、長坂消防署に配備
平成21年2月27日	峡北広域行政事務組合ホームページ開設
4月1日	消防職員の定数を110人とする 第14代消防長に樋口正幸就任 消防職員の実員110人
8月17日	本部連絡車1台更新、消防本部に配備
平成22年2月4日	全国消防人共済会から防災活動車1台の寄贈を受け、防災指導課に配備
3月30日	高規格救急車1台更新、白州分署に配備
4月1日	消防職員の定数を120人とする

	消防職員の実員113人
	組織変更 管理課新設
7月30日	葦崎消防署訓練場に災害対応大型車庫工事完成
10月1日	救急車1台を指揮車に用途変更、葦崎消防署に配備
12月15日	高規格救急車1台更新、高根分署に配備
平成23年2月28日	葦崎消防署訓練場舗装工事完成
3月1日	緊急消防援助隊の活動及び訓練等災害現場後方支援活動体制の充実強化のため、総務省消防庁から災害支援車Ⅰ型を無償貸与され、運用開始
4月1日	消防職員の数数を126人とする
	消防職員の実員126人
	長坂消防署の名称を北杜消防署に変更
	北杜消防署小淵沢分遣所を北杜消防署小淵沢分署に名称変更
	第15代消防長に清水敏彦就任
平成24年3月19日	水槽付消防ポンプ自動車1台購入
	消防ポンプ自動車1台更新、北杜消防署小淵沢分署に配備
4月1日	消防職員の実員126人
	組織変更 消防課新設
平成25年2月1日	日本損害保険協会から高規格救急車1台の寄贈を受け、葦崎消防署双葉分署に配備 葦崎消防署双葉分署開所式、実働開始
4月1日	消防職員の実員121人
	第16代消防長に下村貞俊就任
11月20日	予防査察車購入、消防本部へ配備
平成26年3月6日	消防救急無線デジタル整備工事完成
4月1日	消防職員の実員121人
	組織変更 指令課新設
12月3日	消防ポンプ自動車購入、葦崎消防署須玉分署へ配備
12月9日	救助工作車購入、葦崎消防署へ配備
12月19日	高規格救急自動車購入、北杜消防署小淵沢分署へ配備
平成27年4月1日	消防職員の実員122人

管内における消防力現勢

(平成27年4月1日現在)

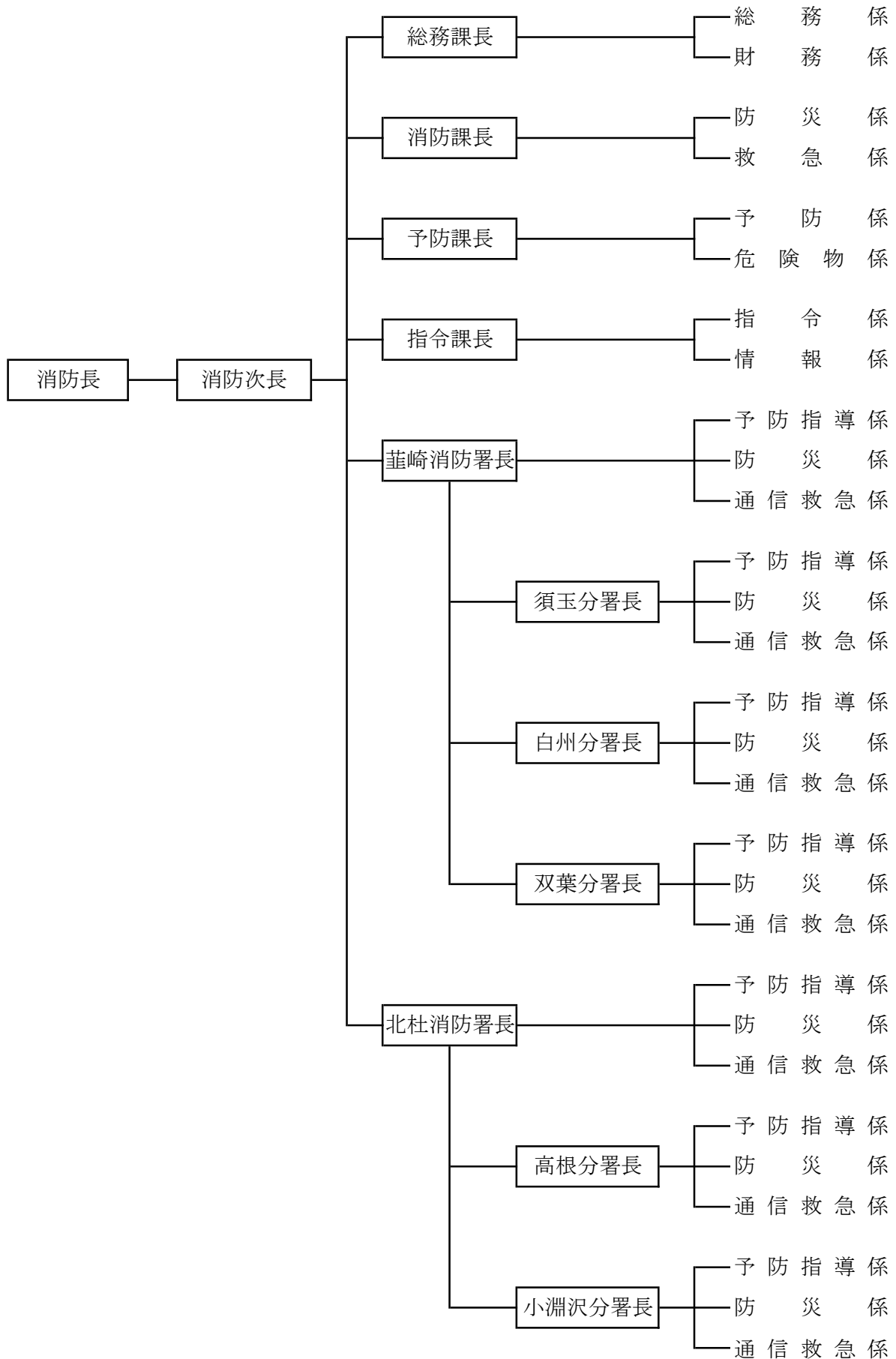
市別	区分	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (戸)	消防団員数 (人)	自動車 ポンプ台数 (台)	その他の ポンプ台数 (台)
葦崎市		143.73	30,668	12,452	713	12	44
北杜市		602.89	48,297	20,899	1,772	12	105
甲斐市双葉地区		18.86	15,776	6,271	183	2	7
合計		765.48	94,741	39,622	2,668	26	156

※人口は住民基本台帳及び外国人登録法に基づく人口の合計、世帯数は住民基本台帳による。

消防本部等の位置図



消防本部の組織機構



消防本部の課・署・分署事務分掌

総務課	総務係	1 儀式表彰に関すること。
	2 公印に関すること。	
	3 文書の收受、配布、発送及び保存に関すること。	
	4 消防職員の任免、分限及び懲戒に関すること。	
	5 消防職員の定員及び配置に関すること。	
	6 消防職員の服務に関すること。	
	7 消防職員の給与に関すること。	
	8 消防職員の公務災害補償に関すること。	
	9 消防に関する諸制度の企画及び調査研究に関すること。	
	10 事務改善その他能率に関すること。	
	11 消防職員の提案制度に関すること。	
	12 広聴広報に関すること。	
	13 統計資料の収集及び年報の編集発行に関すること。	
	14 研修の企画及び実施に関すること。	
	15 研修に係る調査研究に関すること。	
	16 消防職員の安全衛生管理に関すること。	
	17 消防職員の福利厚生に関すること。	
	18 消防職員委員会に関すること。	
	19 他の課の主管に属さないこと。	
	20 課の庶務に関すること。	
	財務係	1 予算決算に関すること。
	2 支出負担行為に関すること。	
	3 財産管理に関すること。	
	4 物品の調達管理及び処分に関すること。	
	5 給貸与品の支給及び保管に関すること。	
	6 消防財政計画に関すること。	
	7 調査の管理に関すること。	

消 防 課	防 災 係	1 災害の防ぎよ及び警戒に関すること。
		2 消防計画に関すること。
		3 車両、消火薬剤及び資機材の配備運用に関すること。
		4 消防、水利に関すること。
		5 消防職員の教育訓練及び研修に関すること。
		6 非常招集に関すること。
		7 災害対策に関すること。
		8 消防協会に関すること。
		9 自衛消防隊及び地区防災組織育成指導に関すること。
		10 消防隊等の運用及び消防戦術に関すること。
		11 消防庁舎の建設に関すること。
		12 その他防災に関すること。
		13 課の庶務に関すること。
救 急 係	救 急 係	1 救急業務の計画及び調査に関すること。
		2 救急連絡協議会に関すること。
		3 救急隊の運用に関すること。
		4 救急隊員の教育訓練及び研修に関すること。
		5 救急資機材の整備及び管理に関すること。
		6 応急手当普及啓発に関すること。
		7 救急及び救助の統計に関すること。
		8 その他救急に関すること。
予 防 課	予 防 係	1 予防査察に関すること。
		2 火災予防思想の普及に関すること。
		3 火災予防対策に関すること。
		4 防火対象物の立入検査及び指導に関すること。
		5 防火管理者に関すること。
		6 消防計画及び地震防災応急計画に関すること。
		7 建築同意事務に関すること。
		8 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。

予 防 課	予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> 9 火災予防条例に関すること。 10 予防事務に係る違反処理に関すること。 11 幼少年女性防火委員会に関すること。 12 火災統計に関すること。 13 課の庶務に関すること。
	危 険 物 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 危険物製造所等の許認可及び検査に関すること。 2 危険物保安統括管理者、危険物保安監督者、危険物取扱者及び危険物施設保安員に関すること。 3 電気設備及び電気用品の保安に関すること。 4 危険物施設の査察指導に関すること。 5 火災及び危険物製造所等の災害調査並びに研究に関すること。 6 液化石油ガスの保安に関すること。 7 予防事務に係る違反処理に関すること。
指 令 課	指 令 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 火災、救急その他の災害の情報収集及び出動指令に関すること。 2 消防通信施設の運用及び保全に関すること。 3 消防通信の統制に関すること。 4 防災行政無線に関すること。
	情 報 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 通信施設の運用及び保全に関すること。 2 火災警報及び気象情報に関すること。 3 通信及び各種統計に関すること。 4 その他情報機器に関すること。
消 防 署	予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 火災の原因及び損害調査に関すること。 2 火災予防思想の普及に関すること。 3 防火査察に関すること。 4 火災予防相談に関すること。 5 指定数量未滿の危険物及び指定可燃物に関すること。 6 防火管理者の選任及び解任届出に関すること。 7 水火災、地震その他の災害の警戒防ぎよ及び通信、救急に関すること。 8 液化石油ガスの保安に関すること。 9 電気用品の保安に関すること。

消 防 署	予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> 10 火災予防条例に基づく各種届出に関する事。 11 建築同意事務に関する事。 12 消防用設備等設置指導及び検査に関する事。 13 署の庶務に関する事。
	防 災 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 署員の勤務及び配置に関する事。 2 署員の教養に関する事。 3 消防機械器具の保全、取扱いに関する事。 4 火災証明に関する事。 5 水火災、地震その他の災害の警戒及び防ぎよ及び通信、救急並びに予防に関する事。 6 地理、水利に関する事。 7 気象観測に関する事。 8 署員の訓練に関する事。 9 火災の記録に関する事。 10 特殊火災の防ぎよ及び特殊装備の運用に関する事。 11 広報広聴に関する事。 12 自主防災組織等の指導に関する事。 13 その他消防に関する事。
	通 信 救 急 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 通信に関する事。 2 救急業務に関する事。 3 地理、水利に関する事。 4 水火災、地震その他の災害の防ぎよ及び予防に関する事。 5 その他消防に関する事。
分 署	予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防機械器具の保全、取扱いに関する事。 2 火災の記録に関する事。 3 火災原因及び損害調査に関する事。 4 防火査察に関する事。 5 火災予防相談に関する事。 6 指定数量未満の危険物及び指定可燃物に関する事。 7 火災予防条例に基づく各種届出に関する事。

分 署	予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> 8 防火管理者の選任及び解任届出に関する事。 9 水火災、地震その他の災害の警戒防ぎよ及び通信救急に関する事。 10 自主防災組織等の指導に関する事。 11 その他消防に関する事。 12 分署の庶務に関する事。
	防 災 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 署員の勤務及び配置に関する事。 2 署員の教養に関する事。 3 消防機械器具の保全、取扱いに関する事。 4 水火災、地震その他の災害の警戒及び防ぎよ及び通信、救急並びに予防に関する事。 5 地理、水利に関する事。 6 署員の訓練に関する事。 7 火災の記録に関する事。 8 特殊火災の防ぎよ及び特殊装備の運用に関する事。 9 広報広聴に関する事。 10 自主防災組織等の指導に関する事。 11 その他消防に関する事。
	通 信 救 急 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 通信に関する事。 2 救急業務に関する事。 3 地理、水利に関する事。 4 水火災、地震その他の災害の警戒防ぎよ及び予防に関する事。 5 その他消防に関する事。

消防吏員所属別配置表

(平成27年4月1日現在) (単位：人) () 内は兼職

階級		合計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監
区分									
定数		126							
実員		123	23	32	28	11	20	8	1
消防本部	消防長	1							1
	次長	1						1	
	総務課	5	2	2			1		
	消防課	4			2	1	1	(1)	
	予防課	5			3		1	1	
	指令課	9	1	2	3		2	1	
韮崎消防署	本署	28	7	6	8	2	3	2	
	須玉分署	10	2	2	2	1	2	1	
	白州分署	9	1	3	2	2	1		
	双葉分署	10	1	4	2	1	1	1	
北杜消防署	本署	23	6	8	3	3	2	1	
	高根分署	9		4	2		3		
	小淵沢分署	9	3	1	1	1	3		

消防吏員実員の変遷

(単位：人)

階級		合計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監
年度別									
平成4年度		93	19	20	27	17	8	1	1
平成5年度		98	21	17	30	19	5	5	1
平成6年度		101	22	16	30	24	4	4	1
平成7年度		103	24	11	29	28	6	4	1
平成8年度		103	24	11	29	28	6	4	1
平成9年度		106	24	13	25	28	10	5	1
平成10年度		108	27	13	24	28	11	4	1
平成11年度		109	28	13	26	21	16	4	1
平成12年度		108	26	12	28	17	19	5	1
平成13年度		110	21	18	23	19	24	4	1
平成14年度		110	18	20	24	9	33	5	1
平成15年度		110	15	24	18	14	33	5	1
平成16年度		109	17	24	19	15	30	3	1
平成17年度		110	17	23	15	17	33	4	1
平成18年度		110	13	27	15	14	35	5	1
平成19年度		110	14	29	15	16	28	7	1
平成20年度		113	16	27	18	12	31	8	1
平成21年度		110	21	23	20	17	21	9	1
平成22年度		113	21	24	20	17	21	9	1
平成23年度		119	23	25	21	11	26	12	1
平成24年度		126	32	24	22	11	26	10	1
平成25年度		121	33	28	21	12	21	5	1
平成26年度		123	23	32	28	11	20	8	1

消防吏員階級別勤続年数表

(平成27年4月1日現在)(単位:人)

階級 年数	合計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監
1年	2	2						
2年	3	2						1
3年	5	5						
4年	8	8						
5年	9	3	6					
6年	6	1	5					
7年	5	2	3					
8年	5		5					
9年	5		5					
10年	1		1					
11年	1		1					
12年	5		4	1				
13年	1			1				
14年								
15年	4			4				
16年								
17年	4		2	2				
18年	1			1				
19年	4			4				
20年	2			2				
21年	2			2				
22年	5			4	1			
23年	5			5				
24年	3			2	1			
25年	1				1			
26年	1				1			
27年								
28年	2				2			
29年	5				3	2		
30年	2				2			
31年								
32年	1					1		
33年	7					7		
34年								
35年								
36年								
37年	6					5	1	
38年								
39年	6					5	1	
40年								
41年	2							2
42年	4							4
合計人数	123	23	32	28	11	20	8	1

消防吏員階級別・年齢別構成表

(平成27年4月1日現在)(単位:人)

階級 年齢	合計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監
18歳								
19歳								
20歳	1	1						
21歳	1	1						
22歳	3	3						
23歳	5	5						
24歳	7	7						
25歳	3	3						
26歳	2		2					
27歳	5	2	3					
28歳	3		3					
29歳	8	1	7					
30歳	5		5					
31歳	3		3					
32歳	2		2					
33歳	3		3					
34歳	4		4					
35歳	1			1				
36歳	4			4				
37歳	5			5				
38歳	2			2				
39歳	3			3				
40歳	3			3				
41歳	5			5				
42歳	4			4				
43歳	3			1	2			
44歳								
45歳	1				1			
46歳	5				5			
47歳								
48歳	1				1			
49歳	2				2			
50歳	3					3		
51歳								
52歳	2					2		
53歳	2					2		
54歳	6					6		
55歳	1					1		
56歳	3					3		
57歳	3					3		
58歳	2						2	
59歳	6						6	
60歳	1							1
合計人員	123	23	32	28	11	20	8	1
平均年齢	38歳	24歳	30歳	39歳	46歳	54歳	59歳	60歳

消防吏員の各種免許取得調

(平成27年4月1日現在)(単位:人)

種別		階級						合 計
		消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長 以上	
自動車 運転 免許	大型2種		1	2	2	3		8
	大型1種	13	31	25	8	14	6	97
	大型特殊	1			2	1	1	5
救 急 救 命 士		3	11	12	3	3		32
予 防 技 術 検 定	防 火 査 察	1	16	10	3	20	8	58
	消防用設備等		2	4		4	2	12
	危 険 物		2	2		2		6
危 険 物 取 扱 者		21	25	5	2	15	7	75
消 防 設 備 士				2				2
無 線 資 格	第1級陸上特 殊無線技士			5	8	12	2	27
	第2級陸上特 殊無線技士	21	32	23	3	8	6	93
	アマチュア 無線			6	2	9	6	23
小型移動式クレーン		1	10	26	11	20	7	75
玉 掛 技 能		1	10	26	11	20	7	75

現有車両一覧表

(平成27年4月1日現在)

区分	車両別	車名	年式	登録年月日	エンジン	ポンプ	
					排気量cc	型式	級別
消防本部	指令車	トヨタ	18	18.10.20	1,490		
	査察車	ダイハツ	25	25.11.20	660		
	本部連絡車	トヨタ	21	21.8.7	1,980		
	大型支援車(Ⅰ型)	日野	23	23.2.22	12,910		
	非常用救急車	トヨタ	11	11.10.20	3,370		
荏崎消防署	はしご付消防ポンプ自動車	日野	2	2.3.27	6,720	モリタME-5	A-2
	化学消防ポンプ自動車	日野	14	14.2.18	7,960	モリタME-7A	A-2
	救助工作車(Ⅲ型)	日野	26	26.10.28	6,400		
	小型動力ポンプ付水槽車	日野	13	13.3.19	7,960	トーハツ	B-3
	消防ポンプ自動車	日野	18	18.3.13	4,000	モリタME-5	A-2
	高規格救急車	トヨタ	19	19.3.19	2,690		
	救急車	トヨタ	18	18.2.15	3,370		
	指揮車	トヨタ	12	12.9.26	3,370		
須玉分署	連絡車	日産	14	14.2.26	1,760		
	消防ポンプ自動車	日野	26	26.10.28	4,000	モリタMZI	A-2
	高規格救急車	トヨタ	16	16.11.19	3,370		
白州分署	指令車	日産	8	8.2.16	1,590		
	消防ポンプ自動車	三菱	8	8.12.6	4,560	モリタME-3A	A-2
	高規格救急車	トヨタ	22	22.3.24	2,690		
双葉分署	指令車	日産	8	8.2.16	1,590		
	水槽付消防ポンプ自動車	日野	24	24.3.12	6,400	モリタME-5	A-2
	高規格救急車	日産	25	25.1.15	3,490		
北杜消防署	指令車	日産	22	22.1.27	650		
	救助工作車(Ⅱ型)	日野	10	10.11.17	7,960		
	小型動力ポンプ付水槽車	日野	14	14.10.28	7,960	トーハツ	B-3
	消防ポンプ自動車	日野	20	20.3.26	4,000	モリタME-5	A-2
	高規格救急車	トヨタ	20	20.9.29	2,690		
高根分署	指揮車	日産	17	17.9.28	1,760		
	消防ポンプ自動車	三菱	8	8.1.19	4,560	日本機械R-3	A-2
	高規格救急車	日産	22	22.12.13	3,490		
小淵沢分署	指令車	日産	8	8.4.30	1,590		
	消防ポンプ自動車	日野	24	24.3.12	4,000	モリタME-5	A-2
	救急車	日産	26	26.12.15	3,490		
	指令車	スズキ	10	10.3.30	1,290		

施 設

区 分	所 在 地	建 物 構 造	建築(延)面積 m ²	敷地面積 m ²
消防本部・葦崎消防署	葦崎市本町四丁目9番48号	鉄筋コンクリート造 3階建	1,367.95	1,768.86
葦崎消防署車庫 耐震貯水槽	葦崎市栄一丁目3945番地	鉄骨造平屋建 飲料水兼用耐震性貯水槽	336.00 (100m ²)	626.00
葦崎消防署訓練場	葦崎市本町四丁目3675番地1	訓練塔(A・B塔)器材倉庫 鉄骨ブロック造トタン葺 平屋建 車庫鉄骨造平屋建	47.76(倉庫) 123.6(車庫)	2,309.21
須 玉 分 署	北杜市須玉町藤田256番地1	鉄筋コンクリート造 2階建	234.895	891.66
白 州 分 署	北杜市白州町台ヶ原212番地1	〃	262.64	1,271.91
空 気 充 填 庫	〃	コンクリートブロック造 スレート葺 平屋建	12.778	
双 葉 分 署	甲斐市龍地5184番地1	鉄筋コンクリート造 平屋建	339.69	1,505.75
北 杜 消 防 署	北杜市長坂町大八田6811番地18	鉄筋コンクリート造 2階建	444.67	1,016.69
北 杜 消 防 署 訓 練 場	北杜市長坂町大八田6811番地17	訓練塔(A・B・C塔)器材倉庫 鉄骨造 折板葺 平屋建	20.53	3,008.00
高 根 分 署	北杜市高根町箕輪新町1094番地	鉄筋コンクリート造 一部木造 2階建	262.64	1,026.25
小 淵 沢 分 署	北杜市小淵沢町732番地22	鉄筋コンクリート造 一部木造 平屋建	206.59	830.53
葦 崎 基 地 局	葦崎市本町四丁目9番48号			81.00
穴 山 基 地 局	葦崎市穴山町重久6252番地7			69.00

消防車両・装備

	消 防 本 部	葦 崎 消 防 署	須 玉 分 署	白 州 分 署	双 葉 分 署	北 杜 消 防 署	高 根 分 署	小 淵 沢 分 署	合 計
消 防 ポ ン プ 自 動 車		1	1	1		1	1	1	6
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車					1				1
は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車		1							1
化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車		1							1
救 助 工 作 車		1				1			2
小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車		1				1			2
高 規 格 救 急 車		1	1	1	1	1	1		6
救 急 車		1						1	2
指 揮 車		1				1			2
指 令 車		1	1	1	1		1	1	6
査 察 車	1								1
連 絡 車		1							1
大 型 支 援 車 (I 型)		1							1
可 搬 式 小 型 ポ ン プ		1	1	1	1	1	1	1	7
無 線	移 動 式	3	9	3	3	5	3	3	32
	携 帯 式	15	14	5	5	10	5	5	64
加 入 電 話	14	1	1	1	1	2	1	1	22
傍 受 用 無 線 機	1	1	1	1	1	1	1	1	8
全 国 共 通 用 無 線 機	1								1

予 算

(常備消防特別会計)

1 歳入

(単位：千円)

款	27年度予算	26年度予算	比較
	(A)	(B)	(A - B)
(1) 分担金及び負担金	1,196,394	1,139,569	56,825
(2) 使用料及び手数料	1,500	1,500	
(3) 財産収入	353	331	22
(4) 繰入金	10,789	1	10,788
(5) 繰越金	1	1	
(6) 諸収入	27,014	28,297	△ 1,283
(7) 組合債	87,800	31,500	56,300
歳入合計	1,323,851	1,201,199	122,652

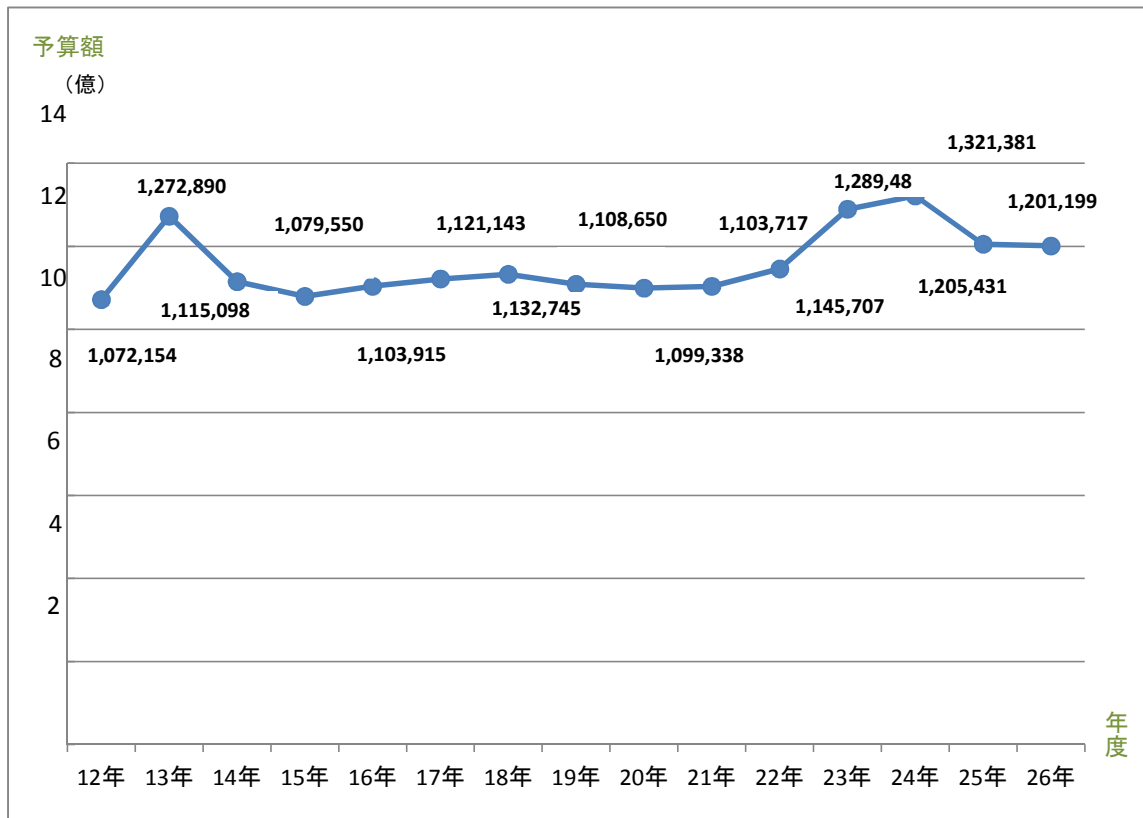
2 歳出

(単位：千円)

款	27年度予算額	本年度予算額の財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国庫支出金	地方債	その他	
(1) 総務費	1,194,209	—	63,000	1,518	1,129,691
(2) 警防費	113,068		24,800	1	88,267
(3) 公債費	14,739	—	—	—	14,739
(4) 諸支出金	335	—	—	334	1
(5) 予備費	1,500	—	—	—	1,500
歳出合計	1,323,851		87,800	1,853	1,234,198

予算額の推移

(単位：千円)



予算用途別比較

(単位：千円)

年度 (吏員数)	内訳	決算額	人件費と物件費等との比較			
			人件費	比較 (%)	物件費	比較 (%)
12年	(108人)	1,054,558	872,253	82.7	182,305	17.3
13年	(110人)	1,067,574	878,262	82.3	189,312	17.7
14年	(110人)	1,247,793	885,334	71.0	362,459	29.0
15年	(110人)	1,070,302	894,658	83.6	175,644	16.4
16年	(109人)	1,103,915	903,335	81.8	200,580	18.2
17年	(110人)	1,129,430	918,528	81.3	210,902	18.7
18年	(110人)	1,114,108	935,401	84.0	178,707	16.0
19年	(110人)	1,094,029	905,045	82.7	188,984	17.3
20年	(113人)	1,109,531	939,162	84.6	170,369	15.4
21年	(110人)	1,115,348	904,845	81.1	210,503	18.9
22年	(113人)	1,231,113	923,229	75.0	307,884	25.0
23年	(119人)	1,260,997	960,820	76.2	300,177	23.8
24年	(126人)	1,321,381	1,014,308	76.8	307,073	23.3
25年	(121人)	1,205,431	939,444	77.9	265,987	22.1
26年	(121人)	1,201,199 (当初予算)	945,735	78.7	255,464	21.3
27年	(123人)	1,323,851 (当初予算)	985,286	74.4	338,565	25.6

世帯数、人口に対する消防予算概況

区分 年度別	予 算 額 (千円)	1世帯当りの消防予算 (円)	人口1人当りの消防予算 (円)
12	1,072,154	32,611	11,415
13	1,272,890	37,811	13,414
14	1,115,098	32,801	11,739
15	1,079,550	31,189	11,303
16	1,103,915	30,804	11,342
17	1,121,143	31,717	11,620
18	1,132,745	31,274	11,737
19	1,108,650	29,575	11,297
20	1,099,338	29,072	11,253
21	1,103,717	28,959	11,337
22	1,145,707	30,295	11,983
23	1,289,486	33,516	13,380
24	1,321,381	34,427	13,680
25	1,205,431	30,873	12,589
26	1,201,199	30,387	12,526
27	1,323,851	33,413	13,974

予 防 関 係

防火対象物数及び査察状況

対 象 物		市 別			計	査 察 件 数	指 示 件 数
		蕪 崎 市	北 杜 市	甲 斐 市 双 葉 地 区			
1	イ 劇場・映画館	2	5	1	8	1	1
	ロ 公会堂・集会場	25	85	11	121	3	8
2	イ キャバレー等		1		1		
	ロ 遊技場等	5	1	3	9	3	4
	ハ 性風俗店等						
	ニ カラオケボックス等	1			1	1	
3	イ 待合・料理店等	4	2		6		
	ロ 飲食店	22	72	22	116	10	10
4	百貨店・店舗等	48	79	23	150	29	50
5	イ 旅館・ホテル等	23	337	9	369	28	41
	ロ 共同住宅・寄宿舎等	270	267	154	691	10	7
6	イ 病院・診療所等	20	11	7	38	1	3
	ロ 老人短期入所施設・養護老人ホーム等	12	20	8	40	22	28
	ハ 老人デイサービスセンター・保育所等	24	44	13	81	34	14
	ニ 幼稚園・特別支援学校	4		1	5		
7	小学校・中学校等	26	78	26	130	25	21
8	図書館・博物館等	2	34	1	37	4	8
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等						
	ロ 一般の公衆浴場等	2	10	2	14	1	3
10	車両の停車場・航空機の発着場等	1	2	1	4		
11	神社・教会等	15	44	3	62	6	4
12	イ 工場・作業場	262	338	56	656	16	22
	ロ スタジオ等						
13	イ 自動車車庫・駐車場	19	27	5	51	6	
	ロ 格納庫						
14	倉庫	125	179	24	328	3	1
15	事務所等	128	377	41	546	21	23
16	イ 複合用途防火対象物（その一部が1項から4項まで、5項イ、6項又は9項イの用途に供されるもの）	67	183	25	275	34	47
	ロ イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	51	74	11	136	7	11
17	重要文化財建造物	3	8	1	12	9	
合 計		1,161	2,278	448	3,887	274	306

※ 防火対象物数は防火対象物実態調査の対象物数とする。

対象物数は平成27年3月31日現在、査察回数、指示件数は平成26年4月～27年3月。

（指示件数については指示事項の合計数、1件の査察に複数指示の場合あり）

防火対象物定期点検報告・特例認定処理状況

(平成27年3月31日現在)

用途別		実施率	点検を要する対象物		報告済対象物		特例認定済対象物	
			300人以上	その他	300人以上	その他	300人以上	その他
1	イ 劇場・映画館	66.7%	6		4			
	ロ 公会堂・集会場	47.6%	21		9		1	
2	イ キャバレー等							
	ロ 遊技場等	66.7%	6		3		1	
	ハ 性風俗店等							
	ニ カラオケボックス等							
3	イ 待合・料理店等							
	ロ 飲食店	100%	2	1	2	1		
4	百貨店・店舗等	50%	12		5		1	
5	イ 旅館・ホテル等	46.2%	6	7	2	2	2	
6	イ 病院・診療所等	100%	1				1	
	ロ 老人短期入所施設・養護老人ホーム等	0%		1				
	ハ 老人デイサービスセンター・保育所等							
	ニ 幼稚園・特別支援学校							
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等							
16	イ 複合用途防火対象物	56.1%	38	3	15	3	5	
合 計		54.8%	92	12	40	6	11	

建築物階層別一覧表

(平成27年3月31日現在)

区 分	市 別			
	蕪崎市	北杜市	甲斐市双葉地区	合 計
3 階	109	173	52	334
4 階	54	35	13	102
5 階	18	24	1	43
6 階	2	4	1	7
7 階	3	3		6
8 階		1		1
計	186	240	67	493

防火管理者設置状況

(平成27年3月31日現在)

区 分	市 別			
	蕪崎市	北杜市	甲斐市双葉地区	合 計
防火管理者を必要とする 対 象 物	272	743	129	1144
防火管理者が選任されて い る 対 象 物	198	581	95	874

建築確認同意件数

(平成26年4月～平成27年3月)

用途例	市 別			計
	韮崎市	北杜市	甲斐市双葉地区	
公会堂又は集会場		2		2
遊技場又はダンスホール				
飲食店		1		1
百貨店・物品販売店舗	1	2	1	4
旅館・ホテル		4		4
寄宿舍・下宿・共同住宅	4	1	1	6
病院・診療所		2	1	3
福祉施設等	2	1	1	4
小学校・中学校・高等学校		4	1	5
図書館・博物館・美術館			1	1
公衆浴場の内蒸気浴場・熱気浴場				
上記に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場			1	1
神社・寺院・教会		1		1
工場・作業所	3	4		7
映画スタジオ・テレビスタジオ	2	7	1	10
倉庫	1	3		4
上記用途に該当しない事業場	1	1		2
複合用途（特定用途含む）	3	3	1	7
複合用途（特定用途以外）	2	3		5
住宅			1	1
その他	8		2	10
	4		1	5
	14	7	1	22
	1		1	2
計	36	27	9	72
	9	25	7	41

上段 新築

下段 増築、改築、用途変更

消防用設備等設置状況

(平成26年4月～平成27年3月)

用途別	市別			
	韮崎市	北杜市	甲斐市双葉地区	計
消火器	14	30	9	53
屋内消火栓設備	3	2		5
スプリンクラー設備	3	5	3	11
水噴霧消火設備等				
屋外消火栓設備	2	4		6
動力消防ポンプ				
自動火災報知設備	19	46	10	75
ガス漏れ警報設備				
漏電火災報知設備				
消防機関へ通報する火災報知設備	5	6	5	16
非常警報設備	3	8	3	14
避難器具	2		2	4
誘導灯	12	24	10	46
消防用水		1		1
排煙設備				
連結送水管		1		1
必要とされる防火安全性能を有する消防用設備	1	1	2	4
特種消防用設備				
計	64	128	44	236

火災予防条例に規定する届出処理件数

(平成26年4月～平成27年3月)

条 項	内 容	韮 崎 市	北 杜 市	甲 斐 市 双 葉 地 区	計
条例 43 条	防火対象物の使用開始届	25	58	23	106
条例 44 条 1 号	熱風炉設置届				
条例 2 号	可燃性ガス又は蒸気を発生する炉設置届		2		2
条例 3 号	据付面積 2 m ² 以上の炉の設置届		5		5
条例 3 の 2 号	厨房設備の火力の合計が350KW毎時以上の厨房設備設置届			1	1
条例 4 号	入力70kw以上の温風暖房機設置届		5		5
条例 5 号	ボイラー又は入力70kw以上の給湯湯沸設備設置届	1	37	3	41
条例 6 号	乾燥設備設置届	1			1
条例 7 号	サウナ設備設置届				
条例 7 の 2 号	入力70kw以上のヒートポンプ冷暖房機設置届	1			1
条例 8 号	火花を生ずる設備設置届				
条例 8 の 2 号	放電加工機設置届				
条例 9 号	高圧又は特別高圧の変電設備設置届	3	21	2	26
条例 10 号	燃料電池発電設備設置届				
条例 11 号	内燃機関による発電設備設置届	1	7	1	9
条例 12 号	蓄電池設備設置届	1	9	2	12
条例 13 号	設備容量 2 KVA以上のネオン管灯設備設置届				
条例 14 号	水素ガスを充填する気球の設置届				
条例 45 条 1 号	火災とまぎらわしい煙等の行為	39	220	14	273
条例 2 号	煙火打上げ又は仕掛け	28	68	13	109
条例 3 号	催物の開催届	10	17	2	29
条例 4 号	水道の断水又は減水	1	1		2
条例 5 号	道路工事届	20	92	59	171
条例 6 号	露店等開設届	7	1		8
条例 46 条 1 号	指定数量未滿の危険物の貯蔵取扱い届	14	37	1	53
〃	指定可燃物の貯蔵取扱い届		13		13
	計	145	593	121	859

防火管理者資格付与講習会修了証交付状況

(平成27年3月31日現在)

年 別 \ 区 分	講習会実施回数	男	女	合計
累計 (昭和46～平成10年迄)	29	2,484	446	2,930
平成12年	1	94	19	113
平成13年	1	81	17	98
平成14年	1	83	16	99
平成15年	1	72	21	93
平成16年	1	69	22	91
平成17年	1	63	22	85
平成18年	1	62	30	92
平成19年	1	54	14	68
平成20年	1	56	14	70
平成21年	1	46	22	68
平成22年	1	62	10	72
平成23年	1	57	15	72
平成24年	1	51	18	69
平成25年	1	46	25	71
平成26年	1	48	20	68
合 計	44	3,428	731	4,159

防火管理者資格付与再講習修了証交付状況

(平成27年3月31日現在)

年 別 \ 区 分	実施回数	男	女	合計
平成18年度	第1回	29	2	31
平成20年度	第2回	17		17
平成24年度	第3回	23	1	24
合 計	3	69	3	72

用途別防火管理者資格付与状況

(平成26年11月11日・12日実施)

防火対象物	人員（人）	防火対象物	人員（人）	
遊 技 場		学 校 等	小 学 校	7
料 理 店 ・ 飲 食 店	2		中 学 校	1
百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト ・ 店 舗	9		高 等 学 校	
宿 泊 施 設 ・ 共 同 住 宅	1		短 期 大 学 ・ 専 門 学 校	1
病 院 ・ 診 療 所	1	工 場 ・ 作 業 所	5	
保 育 所 ・ 幼 稚 園		官 公 署	7	
福 祉 更 生 施 設	18	そ の 他 の 事 業 所	16	
合 計			68	

危険物規制対象物数

(平成27年3月31日現在)

区分 市別		貯蔵所							取扱所			製 造 所	合 計	
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所			小 計
韭 崎 市		27	14		46	16		1	104	37	35	72		176
北 杜 市	明 野 町	2	3	1	7			1	14	2		2		16
	須 玉 町	6	3		18	3			30	9	7	16	1	47
	高 根 町	1	3	3	49	12			68	11	8	19		87
	長 坂 町	14	6		28	1			49	10	13	23	2	74
	大 泉 町	5	8		12	2		1	28	5	8	13	1	42
	小 淵 沢 町	3	10		18	4			35	5	7	12		47
	白 州 町	27	5		10	26		1	69	12	11	23	3	95
	武 川 町	4	6		3	4			17	5	9	14		31
甲 斐 市 双 葉 地 区	2	8		12	15			37	8	7	15		52	
合 計		91	66	4	203	83		4	451	104	105	209	7	667

危険物関係事務処理状況

(平成26年1月～12月) (単位: 件)

区分	種別	設置許可	変更許可	水圧検査	水張検査	完成検査	合計
	給油取扱所		1	13			15
一般取扱所		2	19			13	34
地下タンク貯蔵所			1			1	2
屋外タンク貯蔵所							
屋内タンク貯蔵所							
屋外貯蔵所							
屋内貯蔵所		3	2			5	10
移動タンク貯蔵所		3	2			4	9
製造所			2			2	4
その他					5		5
合計		9	39		5	40	93

仮使用承認件数	給油取扱所	11
	一般取扱所	17
	地下タンク貯蔵所	
	屋外タンク貯蔵所	
	屋内タンク貯蔵所	
	屋内貯蔵所	2
	製造所	2
	合計	32

数量別危険物貯蔵所等の数

(平成27年3月31日現在)

製造所の別 数量の別	5 倍	5 倍	10 倍	10 倍	50 倍	50 倍	100 倍	100 倍	150 倍	150 倍	200 倍	200 倍	合 計
	以 下	を こ え	以 下	を こ え	以 下	を こ え	以 下	を こ え	以 下	を こ え	以 下	以 上	
屋 内 貯 蔵 所	37	16	10	3	7						18		91
屋外タンク貯蔵所	25	20	17	3							1		66
屋内タンク貯蔵所	3	1											4
地下タンク貯蔵所	127	43	27	5					1				203
移動タンク貯蔵所	46	5	4	27	1								83
屋 外 貯 蔵 所	3	1											4
小 計	241	86	58	38	8	1	19						451
給 油 取 扱 所	8	8	29	12	19	16	12						104
一 般 取 扱 所	47	34	15	3	1		5						105
小 計	55	42	44	15	20	16	17						209
製 造 所		1	3	3									7
合 計	291	129	105	56	28	17	36						667

警 防 関 係

平成26年中における火災の概要

1 火災件数は84件で前年より14件減

平成26年の総火災件数は84件であり、前年に比べ14件(14.3%)の減少、1ヶ月当たり7件の火災が発生したことになります。

2 火災で一番多いのはその他火災

火災を4種別に区分し、種別比率をみると、その他火災が38件(45.2%)と最も多く、次いで建物火災が33件(39.3%)、車両火災7件(8.3%)、林野火災6件(7.2%)となっています。

3 冬季から春季にかけて火災が多く、週末・昼前後が要注意

火災件数を季節的にみると、火気を使用する機会が多い、冬季から春季にかけて非常に多く発生し、1月から4月で38件(45%)を占めています。

また、曜日別では土曜日、日曜日が多く、合計で24件(28.6%)、次いで月曜日、水曜日の各12件(14.3%)となっています。

時間帯でみると11時から12時が12件(14.3%)で最も多く、9時から15時までで、全体の半数以上である44件(52.4%)の火災が発生しています。

4 出火原因の多くは「火入れ・野焼き」

出火原因で多いのは「原因不明・調査中」の22件(26.2%)を除き、「火入れ・野焼き」が15件(17.9%)となっています。

5 火災による死者5名、負傷者は16名

火災による死者は5名、負傷者は16名で過去10年で最も多い数字となりました。また、建物火災のり災世帯は20世帯、り災人員は39名となっています。

6 北杜市の火災が5割以上を占める

構成市別にみると、韮崎市30件(35.7%)、北杜市47件(56.0%)、甲斐市(旧双葉地区)が7件(8.3%)となり、北杜市で5割以上の火災が発生しています。

また、火災による損害額は総額で7,000万円を超えています。

7 平成26年中の火災の傾向

火災総件数84件は前年より14件減少しましたが、火災種別では、前年と比較すると建物火災が増加しました。また、死者・負傷者数も増加しました。

平成26年中に発生した火災の傾向は例年、3月から6月にかけて天気の良い乾燥した日に、芝焼きや枯草焼きの火が風に煽られ、延焼拡大した事例が多く報告されています。

また、地域性から庭先や田畑でゴミを燃やすなどの目的から出火に至るケースがあるので、気象条件や周囲の状況を念入りにチェックすることや消火器具等、備えを忘れないようしていただきたいと思えます。

《もういいかい 火を消すまでは まあただよ》

平成26年中の出動件数

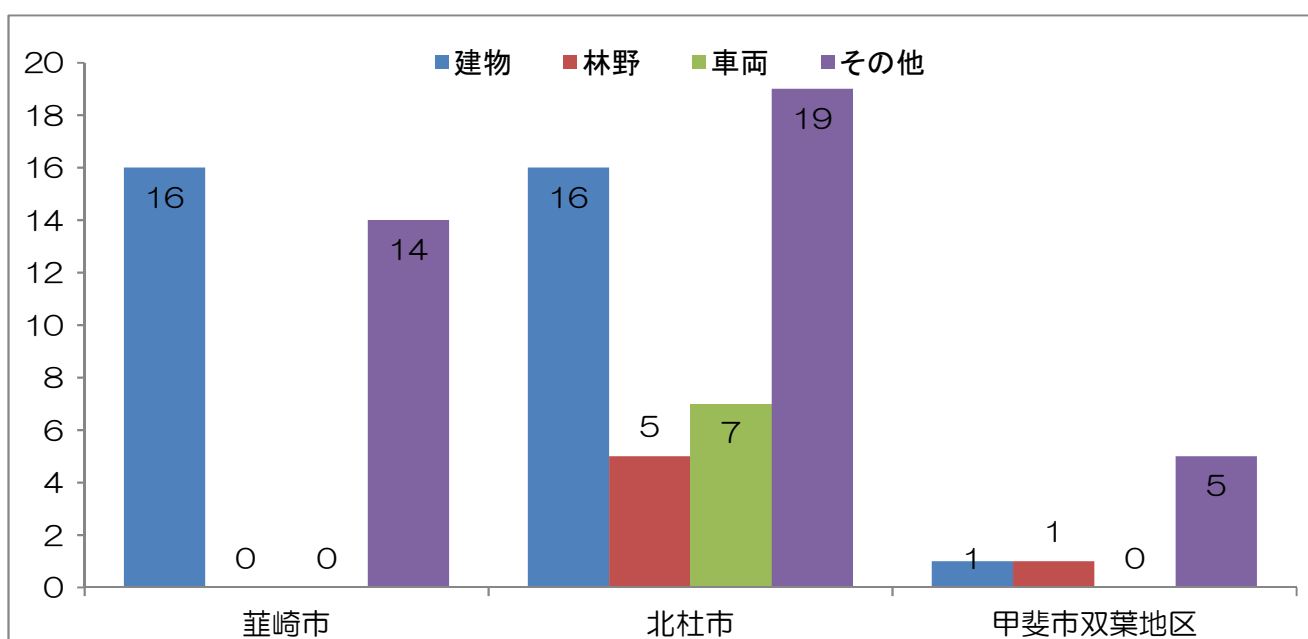
(平成26年1月1日～12月31日)

所属	年度	火災出動計	建物	林野	車両	その他
葦崎消防署	25	21	6	5	1	9
	26	30	16	0	0	14
	増減	9	10	△ 5	△ 1	5
須玉分署	25	17	4	2	2	9
	26	10	3	0	1	6
	増減	△ 7	△ 1	△ 2	△ 1	△ 3
白州分署	25	8	5	3	0	0
	26	7	0	3	0	4
	増減	△ 1	△ 5	0	0	4
双葉分署	25	10	2	0	1	7
	26	7	1	1	0	5
	増減	△ 3	△ 1	1	△ 1	△ 2
北杜消防署	25	24	9	4	2	9
	26	15	8	1	3	3
	増減	△ 9	△ 1	△ 3	1	△ 6
高根分署	25	13	2	2	1	8
	26	8	3	0	2	3
	増減	△ 5	1	△ 2	1	△ 5
小淵沢分署	25	5	0	2	1	2
	26	7	2	1	1	3
	増減	2	2	△ 1	0	1
管内計	25	98	28	18	8	44
	26	84	33	6	7	38
	増減	△ 14	5	△ 12	△ 1	△ 6
県内 (概数)	25	527	181	36	40	270
	26	436	167	14	45	210
	増減	△ 91	△ 14	△ 22	5	△ 60

管内火災内訳一覧表

(平成26年1月1日～12月31日)

区分		市別	合計	韮崎市	北杜市	甲斐市 双葉地区
		計				
出火件数	(件)	計	84	30	47	7
		建物火災	33	16	16	1
		林野火災	6	0	5	1
		車両火災	7	0	7	0
		その他火災	38	14	19	5
焼損棟数	(棟)	計	47	17	29	1
		全焼	17	2	15	0
		半焼	0	0	0	0
		部分焼	8	1	6	1
		ぼや	22	14	8	0
焼損面積	(㎡)	建物 (表面積)	1,869 24	318 2	1,551 21	0 1
		林野	337	0	209	128
	(a)					
死傷者	(名)	死者	5	0	5	0
		負傷者	16	3	13	0
り災者	(戸)	り災世帯数	20	3	16	1
	(人)	り災人員数	39	6	31	2
損害額	(千円)	計	73,729	20,033	53,344	352
		建物火災	68,919	19,943	48,624	352
		林野火災	455	0	455	0
		車両火災	4,265	0	4,265	0
		その他火災	90	90	0	0



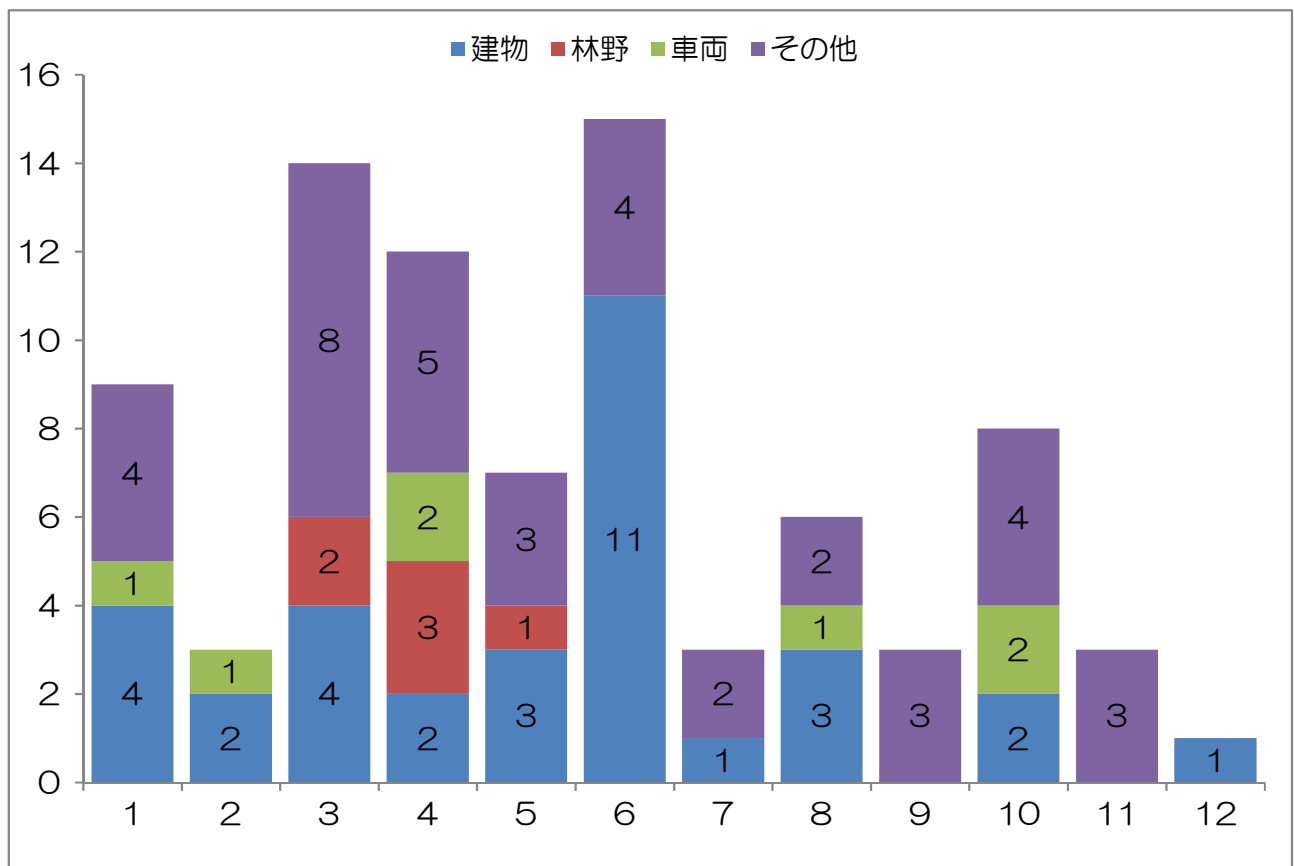
火災状況総括表（過去10年）

年	火災件数					焼損棟数	り災世帯	り災人員	焼損面積		死者(名)	負傷者(名)	損害額（千円）				
	計	建物	林野	車両	その他				建物(m ²)	林野(a)			計	建物	林野	車両	その他
17	69	30	9	9	21	41	19	46	3,849	194	3	5	136,648	134,972	0	1,308	368
表面積									11								
18	66	23	8	10	25	29	12	34	1,365	449	4	2	120,191	117,432	303	2,036	420
表面積									64								
19	74	30	10	8	26	39	15	43	1,398	75	1	4	68,127	64,381	16	3,395	335
表面積									209								
20	67	24	4	8	31	25	16	38	1,166	21	2	4	83,950	73,829	0	8,409	1,712
表面積									8								
21	89	31	11	10	37	48	21	49	3,232	98	3	5	260,668	251,780	0	8,606	282
表面積									39								
22	54	21	5	10	18	27	13	25	1,198	12	2	5	72,853	68,811	0	3,956	86
表面積									10								
23	97	28	12	11	46	47	14	33	1,883	174	0	7	112,534	70,649	1,759	38,031	2,095
表面積									272								
24	75	31	7	6	31	51	19	58	1,916	51	2	14	83,722	82,087	0	1,247	388
表面積									185								
25	98	28	18	8	44	62	18	40	2,836	932	1	1	98,476	88,397	3,710	5,905	464
表面積									75								
26	84	33	6	7	38	47	20	39	1,869	337	5	16	73,729	68,919	455	4,265	90
表面積									24								

月別火災発生件数

(平成26年1月1日～12月31日)

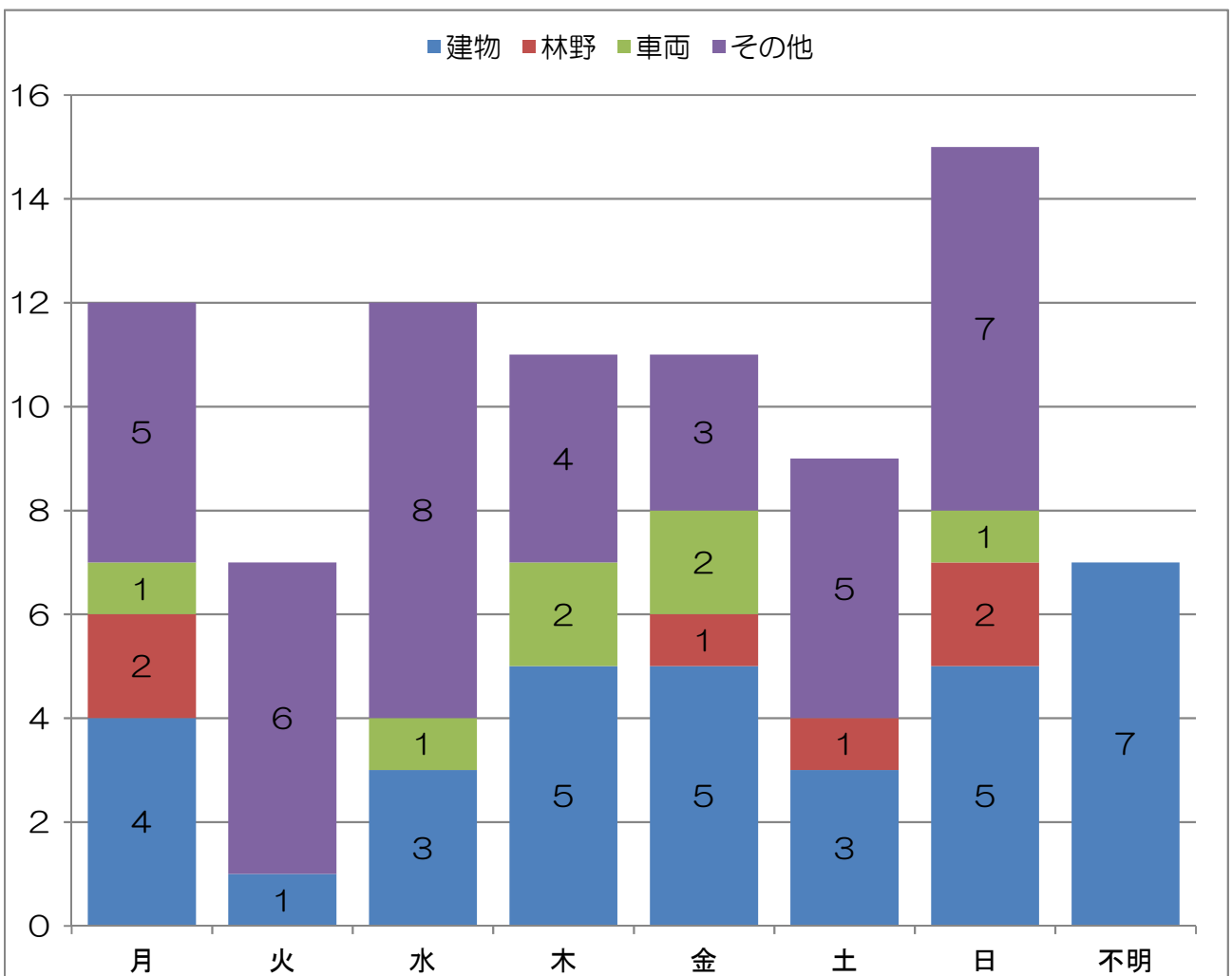
種別 月別	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計
1	4		1	4	9
2	2		1		3
3	4	2		8	14
4	2	3	2	5	12
5	3	1		3	7
6	11			4	15
7	1			2	3
8	3		1	2	6
9				3	3
10	2		2	4	8
11				3	3
12	1				1
計	33	6	7	38	84



曜日別火災発生件数

(平成26年1月1日～12月31日)

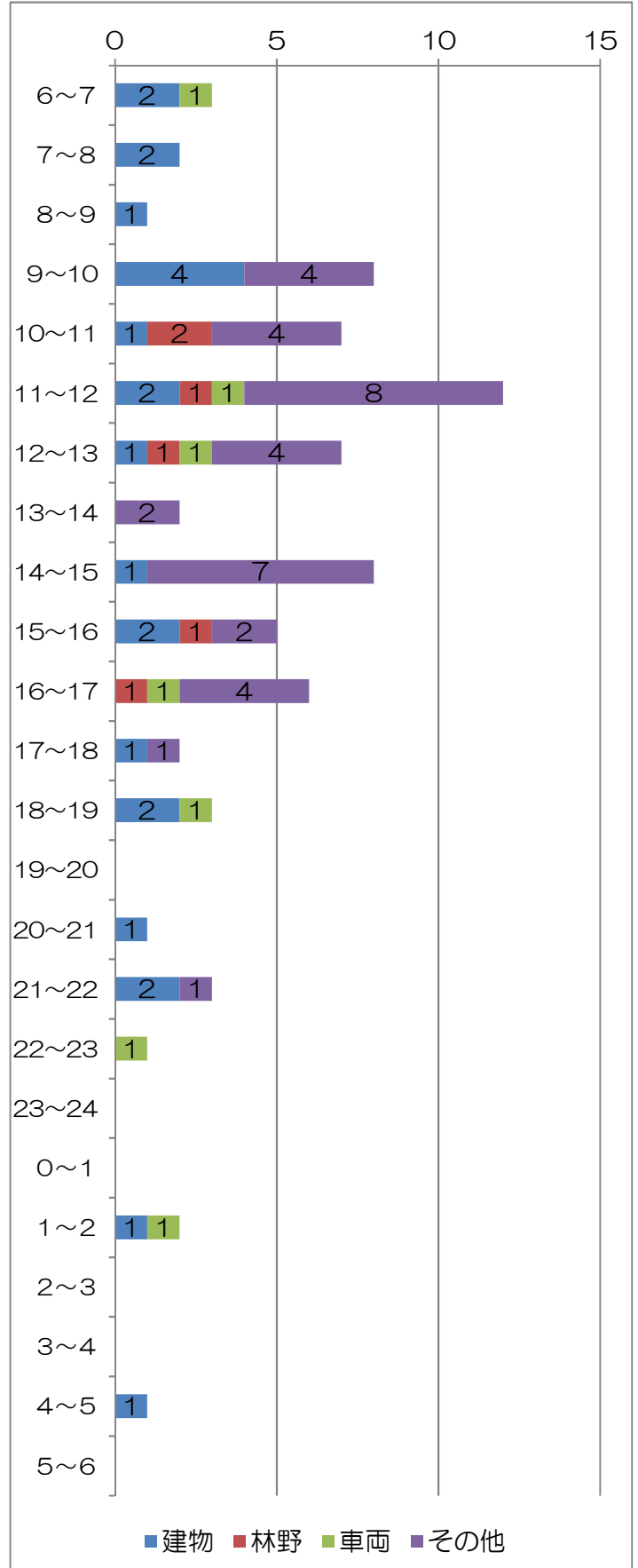
種別 曜日	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計
月	4	2	1	5	12
火	1			6	7
水	3		1	8	12
木	5		2	4	11
金	5	1	2	3	11
土	3	1		5	9
日	5	2	1	7	15
不明	7	0	0	0	7
計	33	6	7	38	84



出火時間別火災件数

(平成26年1月1日～12月31日)

区分		建物	林野	車両	その他	計		
昼	午前	6～7	2		1		3	
		7～8	2				2	
		8～9	1				1	
		9～10	4			4	8	
		10～11	1	2		4	7	
		11～12	2	1	1	8	12	
	午後	12～13	1	1	1	4	7	
		13～14				2	2	
		14～15	1			7	8	
		15～16	2	1		2	5	
		16～17		1	1	4	6	
		17～18	1			1	2	
		18～19	2		1		3	
		19～20						
夜	午後	20～21	1				1	
		21～22	2			1	3	
		22～23			1		1	
		23～24						
		午前	0～1					
			1～2	1		1		2
	2～3							
	3～4							
	4～5	1				1		
	5～6							
不明		9			1	10		
計		33	6	7	38	84		

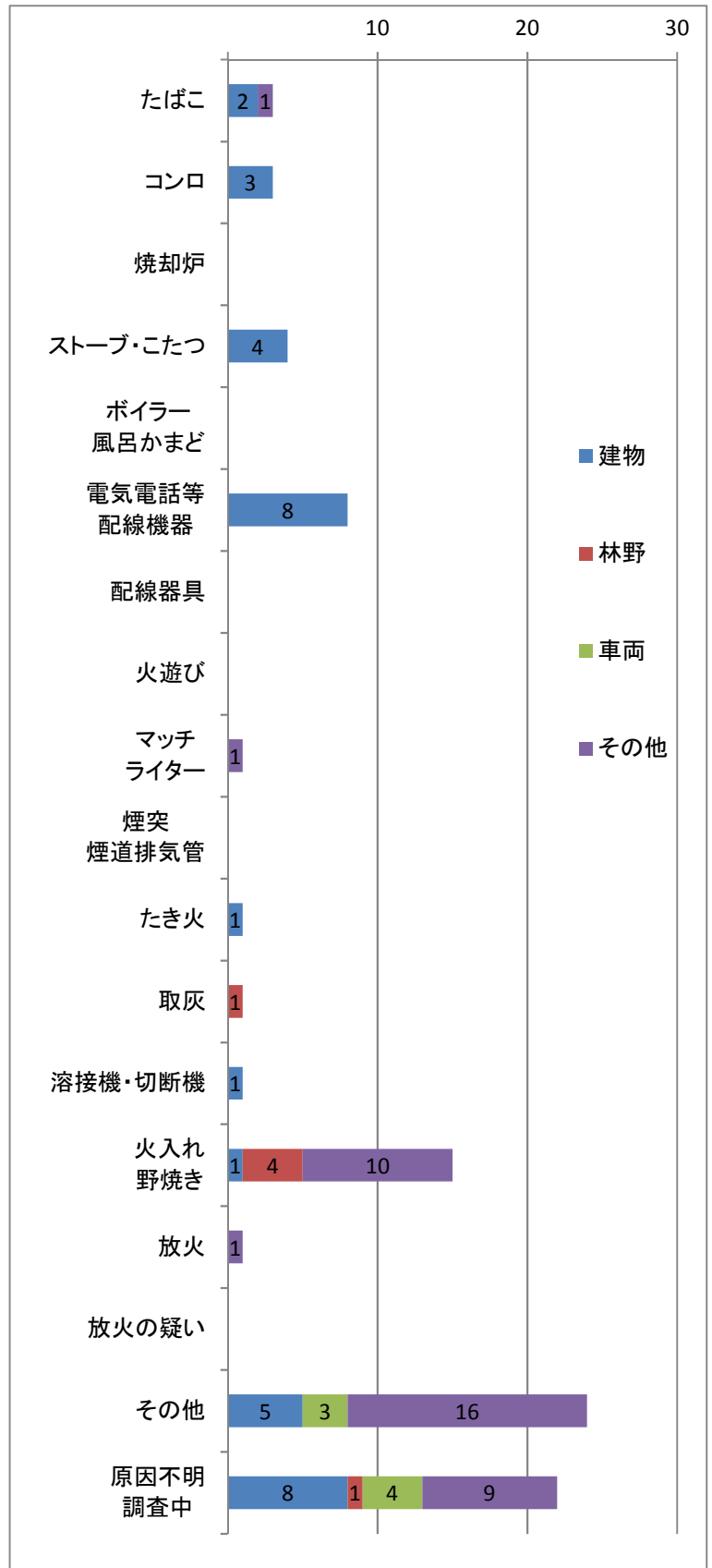


※時間帯不明は除く

出火原因別火災発生件数

(平成26年1月1日～12月31日)

火災種別 出火原因	建物	林野	車両	その他
たばこ	2			1
コンロ	3			
焼却炉				
ストーブ・こたつ	4			
ボイラー 風呂かまど				
電気電話等 配線機器	8			
配線器具				
火遊び				
マッチ ライター				1
煙突 煙道排気管				
たき火	1			
取灰		1		
溶接機・切断機	1			
火入れ 野焼き	1	4		10
放火				1
放火の疑い				
その他	5		3	16
原因不明 調査中	8	1	4	9



救 急 関 係

平成26年中における救急活動

1 救急出動件数は4,199件、前年より11件増加

平成26年中における救急出動件数は4,199件、前年に比べ11件増加し、1日当たりの平均出動件数は、11.5件です。

搬送人員は3,915人、管内住民の約25人に1人が搬送されたこととなります。

2 最多救急出動は急病

救急事故種別出動件数及び搬送人員は急病2,635件(62.7%)2,397人(61.2%)で全体の6割以上を占めています。

次いで一般負傷735件(17.5%)691人(17.7%)、その他427件(10.2%)387人(9.9%)、交通事故が402件(9.6%)440人(11.2%)となっています。

前年比では、一般負傷62件40人の増加、急病12件78人、交通38件44人、その他1件3人の減少となっています。

3 高速道路における救急出場は60件

管内を中央自動車道が縦断、中部横断道が横断するように走っており、出動は4つのインターチェンジ、双葉スマートインターチェンジ及び八ヶ岳サービスエリア緊急開口部を利用して対応しています。

中央自動車道における救急出動件数及び搬送人員は、交通事故28件36人、急病27件25人、一般負傷4件3人、その他1件1人、計60件65人です。

中部横断道における救急出動はありませんでした。

4 軽症者の搬送が40%以上を占める

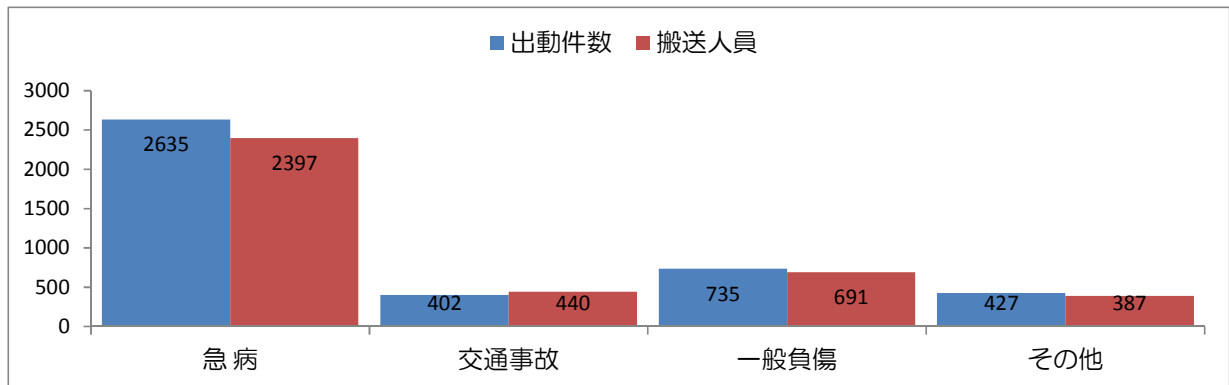
搬送人員の内訳は、軽症1,745人(44.6%)、中等症1,651人(42.2%)、重症443人(11.3%)、その他76人(1.9%)となっています。

月別救急活動状況

(平成26年 1月～12月)
(単位 上段：件 下段：人)

月別	区分	計	救急事故種別										
			交通事故	急病	一般負傷	労働災害	加害	自損	運動競技	火災	自然災害	水難	その他
1	出動件数	402	32	261	70	2		5	1				31
	搬送人員	377	34	241	66	2		2	1				31
2	出動件数	361	18	239	71	2	1	5			4		21
	搬送人員	326	24	211	66	2	1	2		1			19
3	出動件数	305	17	207	48	5		4	2	2			20
	搬送人員	280	20	185	46	5		2	2	1			19
4	出動件数	277	24	173	38	2		3		3			34
	搬送人員	262	22	162	38	2		2		2			34
5	出動件数	333	31	203	68	2	1	2	3	3			20
	搬送人員	317	33	191	63	1	1	1	3	4			20
6	出動件数	284	38	183	38	1		1	3				20
	搬送人員	269	39	170	36	1			3				20
7	出動件数	406	38	260	66	5	1	1	6			2	27
	搬送人員	371	42	232	63	5			5			2	22
8	出動件数	437	46	267	86			1	8	7	1		21
	搬送人員	421	54	250	83			1	6	7	1		19
9	出動件数	333	33	195	68	6	1	5	3				22
	搬送人員	313	38	175	66	6	1	4	3				20
10	出動件数	344	41	204	64	8	1	3	4	1	1		17
	搬送人員	316	45	178	59	8	1	1	4	2	1		17
11	出動件数	336	38	203	58	2		6	2				27
	搬送人員	317	43	187	54	2		2	2				27
12	出動件数	381	46	240	60	5		2	6				22
	搬送人員	346	46	215	51	5		2	6				21
合計	出動件数	4,199	402	2,635	735	40	6	45	37	10	5	2	282
	搬送人員	3,915	440	2,397	691	39	5	24	36	10	2	2	269

25年	出動件数	4,188	440	2,647	673	53	12	42	37	3		1	280
	搬送人員	4,000	484	2,475	651	50	11	16	38	2			273
24年	出動件数	3,899	443	2,383	650	47	11	33	46	9		5	272
	搬送人員	3,731	489	2,237	616	44	11	10	46	10		1	267
23年	出動件数	3,919	432	2,460	620	31	15	40	33	8		7	273
	搬送人員	3,729	466	2,289	596	30	11	27	33	7			270
22年	出動件数	3,537	447	2,141	539	21	8	40	35	6		4	296
	搬送人員	3,368	503	1,972	518	19	7	26	35	5			283
21年	出動件数	3,359	422	2,050	521	50	10	43	26	7		2	228
	搬送人員	3,198	475	1,891	496	44	10	26	26	4		1	225



月別・医療機関別搬送人員状況

(平成26年1月～12月) (単位：人)

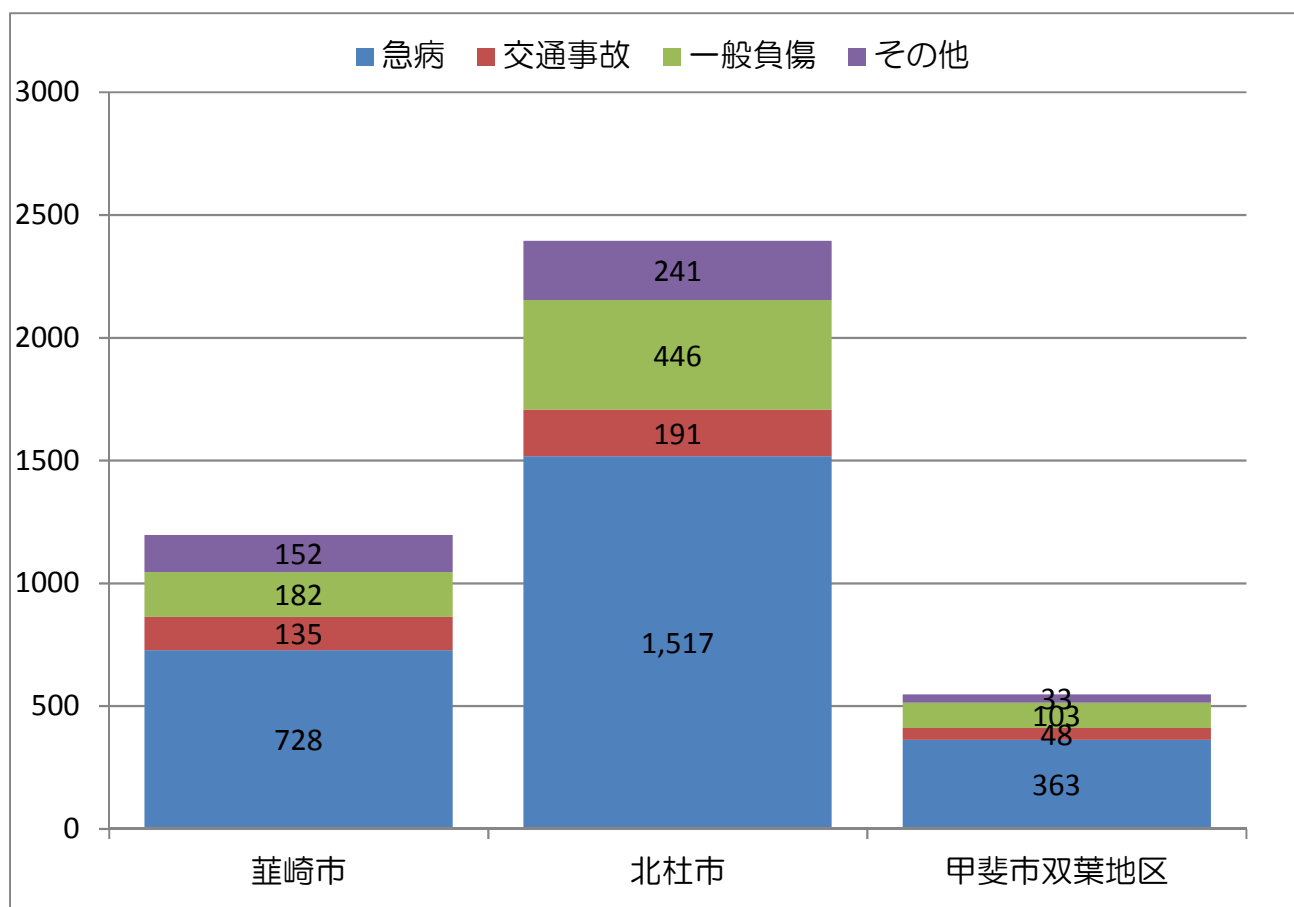
病院名		月別												合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
管内医療機関	救急告示病院	韮崎市立病院	98	74	55	56	68	56	77	101	68	84	79	84	900
		北杜市立塩川病院	23	40	38	28	37	24	40	43	34	30	29	32	398
		北杜市立甲陽病院	61	46	35	30	53	34	57	62	53	48	39	58	576
		韮崎相互病院	17	9	10	6	10	9	12	13	11	21	16	12	146
	武川診療所	2	1	1		1		1	2	1	1	1		11	
	白州診療所		1				1	1						3	
	県立北病院	2	2	1	1		5		2	1			1	15	
	韮崎東ヶ丘病院														
	秋山脳外科	2	5	1	1	2	5	2	3	1		4	1	27	
	その他	2	4	2		3	2	4	4	3		4	4	32	
県内医療機関	県立中央病院	34	43	41	35	38	30	49	37	35	36	34	32	444	
	県中救命センター	14	13	13	14	16	11	18	14	11	9	11	20	164	
	山梨県ドクターヘリ	3		1	7	2	5	8	2	6	4	3	2	43	
	国立甲府病院	4	6	6	3	3	5	5	6	4	3	5	3	53	
	甲府共立病院	25	17	15	20	19	15	32	27	24	14	25	18	251	
	巨摩共立病院	5	2	2	3	2	2	6	4	2	1	2	2	33	
	山梨大附属病院	5	13	10	15	10	6	13	17	10	9	5	13	126	
	山梨病院	8	3	8	2	9	6	3	5	7	5	2	8	66	
	市立甲府病院	8	6	6	11	12	13	10	25	6	10	11	12	130	
	甲府脳神経外科	8	2	7	8	5	5	4	7	5	4	6	1	62	
	城南病院	3	2	3	2	1	2		5	4	3	9	7	41	
	白根徳洲会病院	11	17	6	7	10	5	7	11	7	5	5	9	100	
	その他	2	2	3	2	2	4	2	8	2	4	6	8	45	
県外医療機関	諏訪赤十字病院		2		1		1	1		2		1		8	
	諏訪中央病院	1					1	1	1			1	1	6	
	富士見高原病院	39	16	14	10	14	21	18	22	15	25	19	18	231	
	その他			2			1			1				4	
合計		377	326	280	262	317	269	371	421	313	316	317	346	3,915	

市別・事故別救急出動件数

(平成26年1月～12月)

区分	市別	韮崎市	北杜市	甲斐市 双葉地区	高速道路 その他	計
急病		728	1,517	363	27	2,635
交通事故		135	191	48	28	402
一般負傷		182	446	103	4	735
労働災害		14	20	6		40
加害		5		1		6
自損行為		10	29	5	1	45
運動競技		18	17	2		37
火災		2	8			10
自然災害		2	3			5
水難			2			2
その他		101	162	19		282
合計		1,197	2,395	547	60	4,199

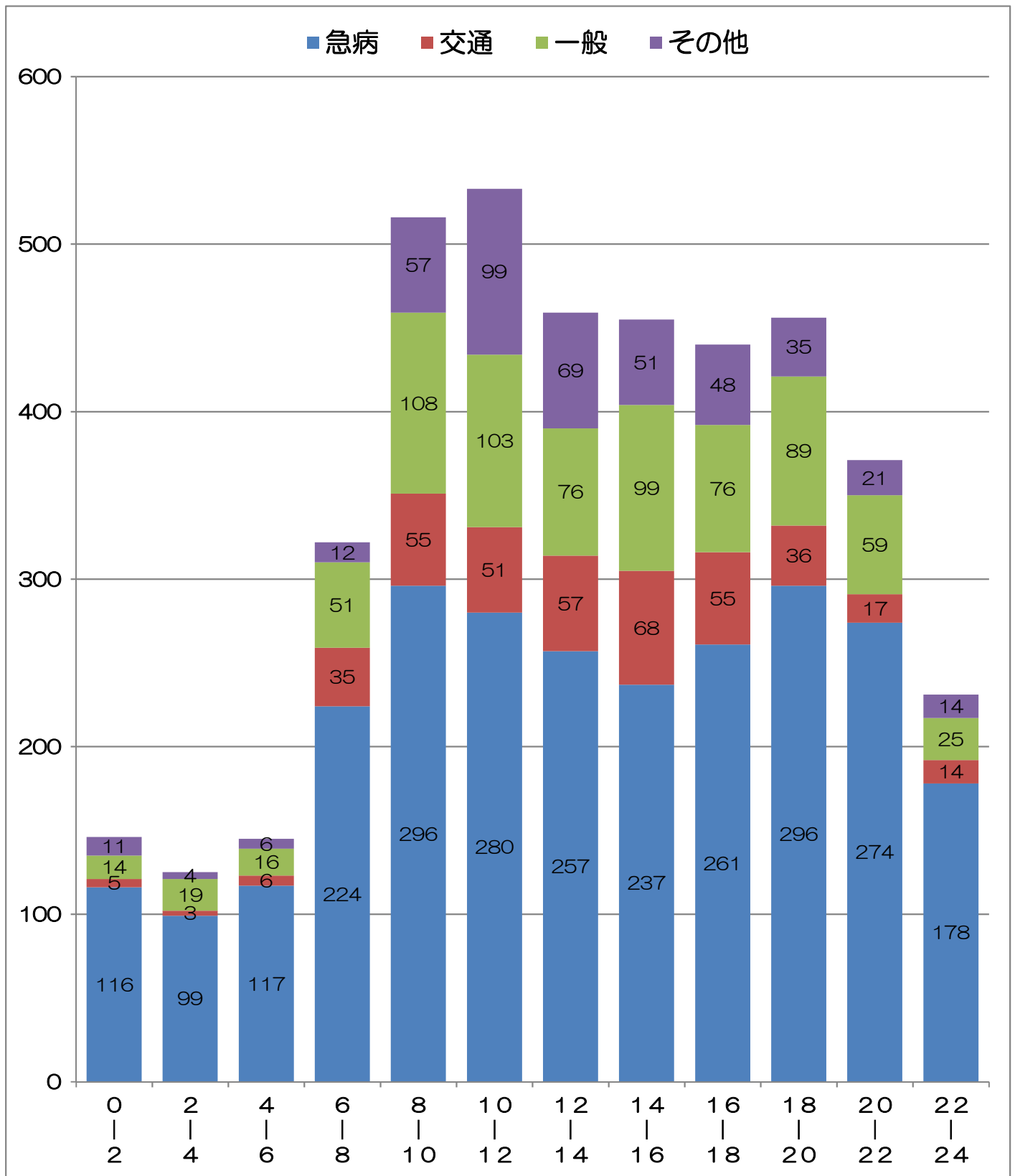
平成25年	1,241	2,335	559	53	4,188
平成24年	1,182	2,184	481	52	3,899
平成23年	1,196	2,164	498	61	3,919
平成22年	1,053	2,028	446	10	3,537
平成21年	997	1,968	375	19	3,359



(高速道路・その他の件数は除く。)

時間別救急出動件数

(平成26年1月～12月)

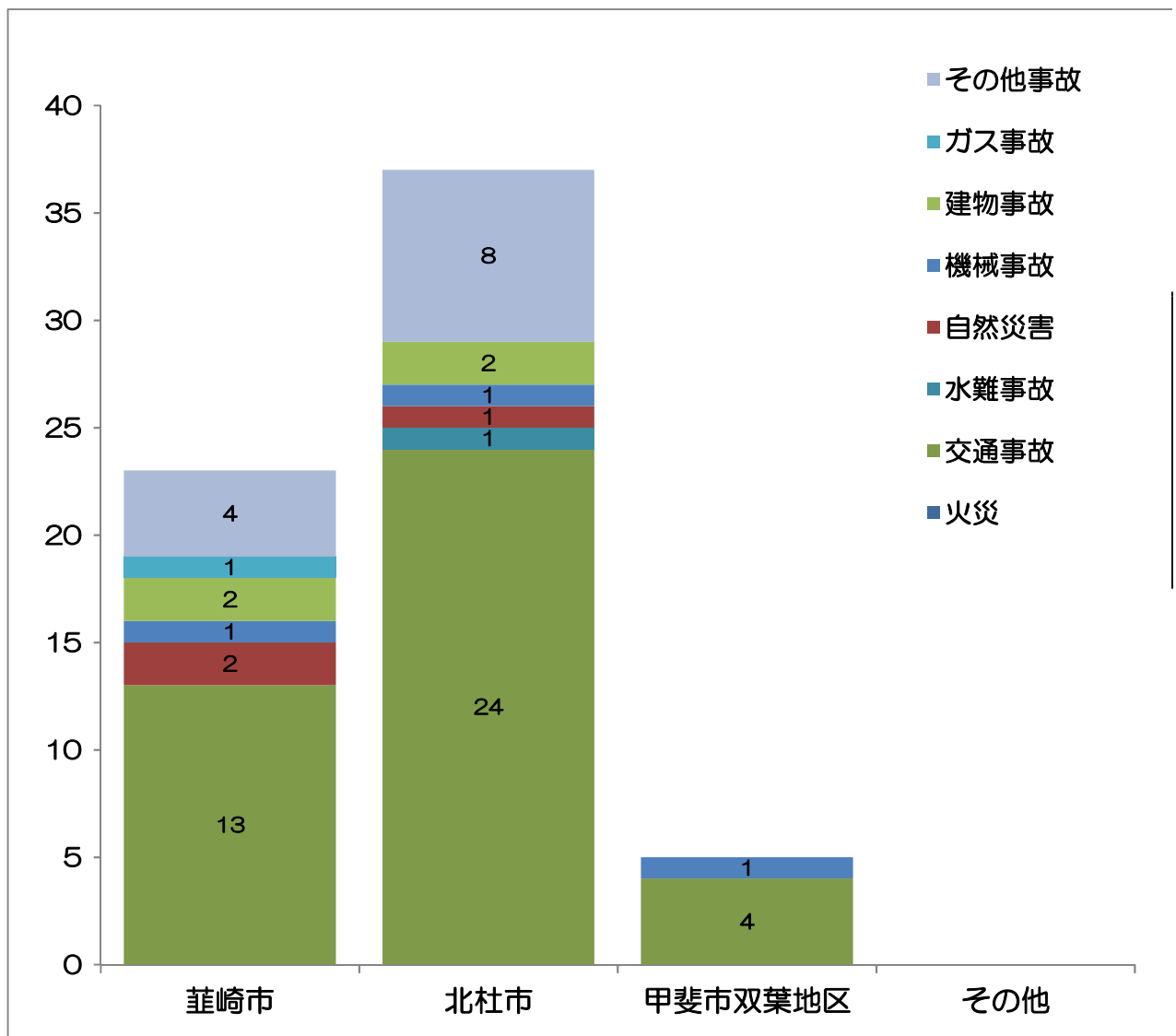


救 助 関 係

市別救助出動件数（管内）

（平成26年1月～12月）

種別 市別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス事故	破裂事故	その他事故	計
蕪 崎 市		13		2	1	2	1		4	23
北 杜 市		24	1	1	1	2			8	37
甲 斐 市 (双 葉 地 区)		4			1					5
そ の 他										0
計	0	41	1	3	3	4	1	0	12	65



救助活動のための機械器具等の保有状況

品名	数量	品名	数量
(一般救助用器具)		放射線測定器	1
かぎ付きはしご	2	(呼吸保護用器具)	
三連はしご	2	空気呼吸器	8
金属製折りたたみはしご又はワイヤー	2	酸素呼吸器	6
空気式救助マット	2	防塵マスク	9
救命索発射銃	7	送排風機	2
サバイバースリング又は救命用縛帯	7	(隊員保護用器具)	
平担架	7	耐電手袋	8
(重量物排除用器具)		耐電衣	4
油圧ジャッキ	3	耐電ズボン	4
油圧スプレッダー	2	耐電長靴	4
可搬ウィンチ	2	防毒マスク	1
マンホール救助器具	2	化学防護服(陽圧式化学防護服を除く)	12
マット型空気ジャッキ	2	陽圧式化学防護服	7
大型油圧スプレッダー	2	放射線防護服	1
救助用支柱器具	1	(水難救助用器具)	
チェーンブロック	2	水難救助器具一式	1
(切断用器具)		救命ボート	2
エンジンカッター	3	(山岳救助用器具)	
ガス溶断器	2	登山器具	1
チェーンソー	2	バスケット型担架	2
鉄線カッター	2	(検索用器具)	
空気鋸	2	画像探索機Ⅰ型	1
大型油圧切断機	2	画像探索機Ⅱ型	2
空気切断機	2	地中音響探知機	1
コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1	熱画像直視装置	1
(破壊用器具)		夜間用暗視装置	1
万能斧	3	電磁波探査装置	1
ハンマー	2	地震警報器	1
携帯用コンクリート破壊器具	2	(その他の救助用器具)	
削岩機	1	投光器	2
ハンマドリル	2	携帯投光器	3
(測定用器具)		車両移動器具	1
可燃性ガス測定器	6	緩降機	2
有毒ガス測定器	2	都市型救助資機材	2
酸素濃度測定器	6	発電機	2

通信関係

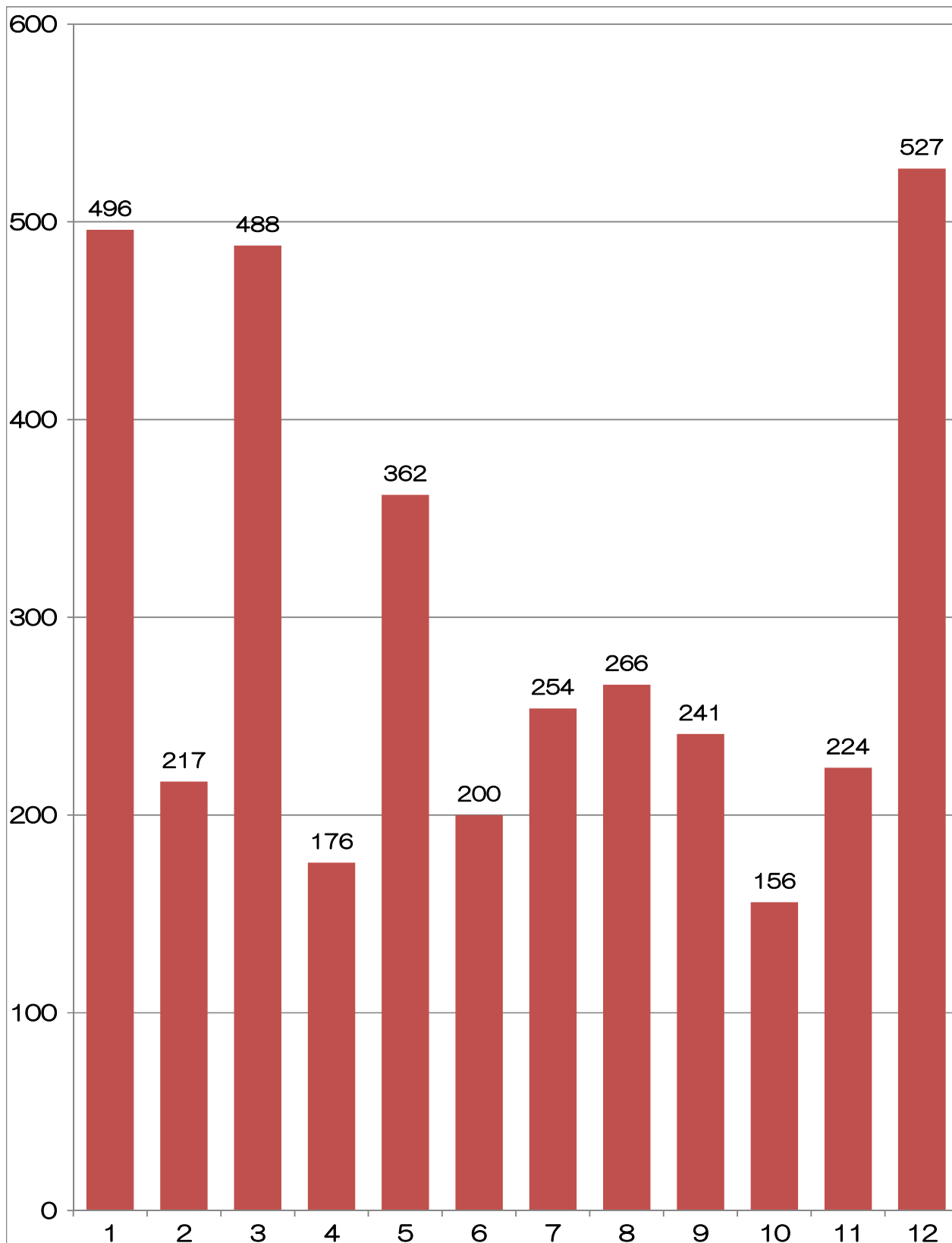
119番受信状況

(平成26年1月～12月)

月別 区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
火特 災命	27	19	21	35	14	28	13	19	19	24	20	16	255
救救 急助	398	357	296	274	327	279	395	434	328	330	319	373	4110
間 違 い	2	9	19	28	27	26	35	29	28	21	20	14	258
問 合 せ 談 相	61	52	112	83	109	85	73	117	79	60	65	104	1000
いた ず ら	0	0	3	1	0	4	0	1	0	1	0	0	10
119試験 通 報 試 験	2	141	33	23	39	15	32	29	31	38	36	27	446
辞 無 そ 言 の 退 等 他	61	118	134	133	170	101	141	128	133	118	127	100	1464
合 計	551	696	618	577	686	538	689	757	618	592	587	634	7543

月別テレホンガイド利用状況

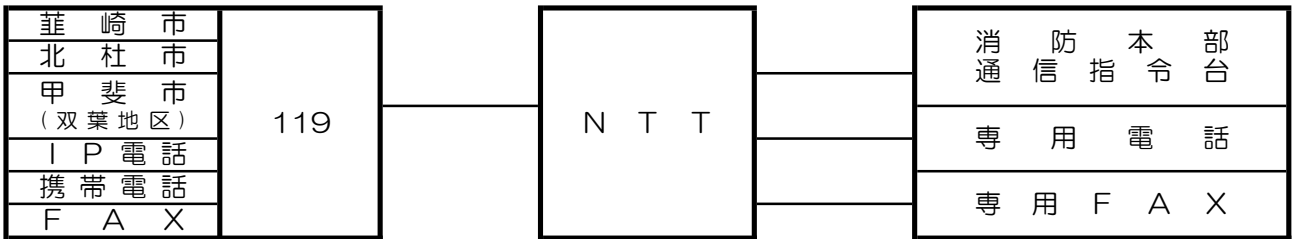
(平成26年1月～12月)



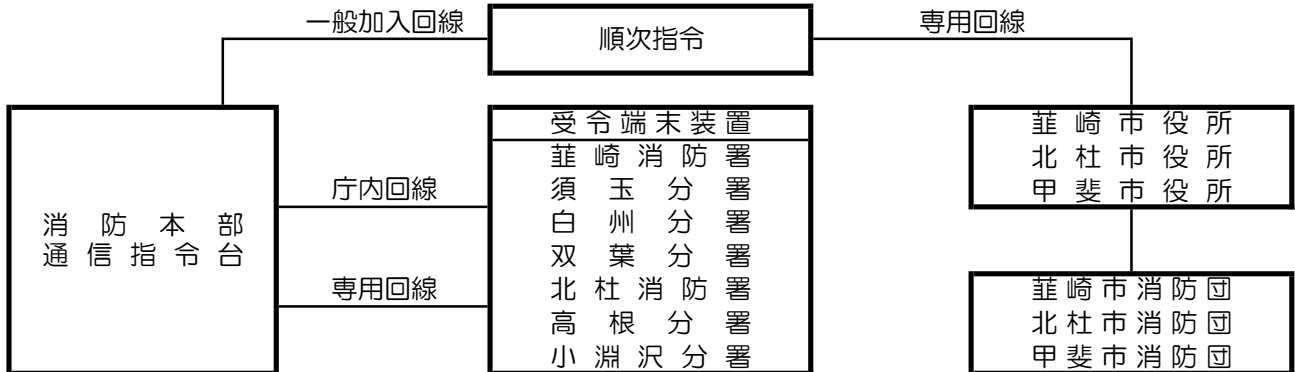
※ 夜間・日曜・祭日の救急当番医療テレホンサービス

消防通信系統図

119番入電系統図

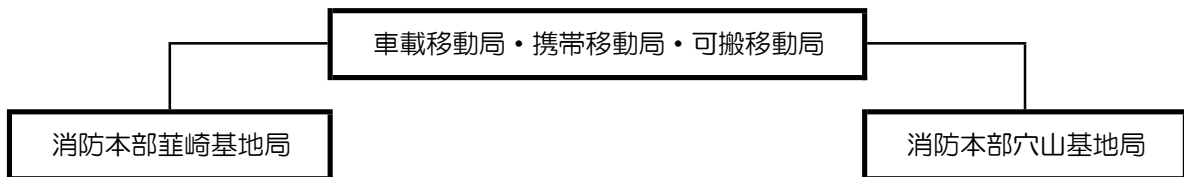


指令回線系統図

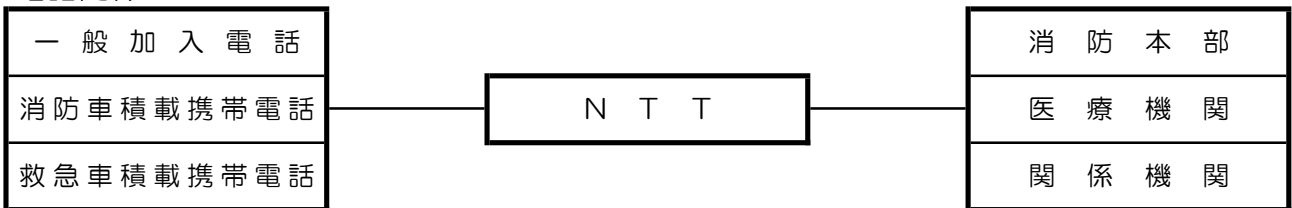


無線系統図

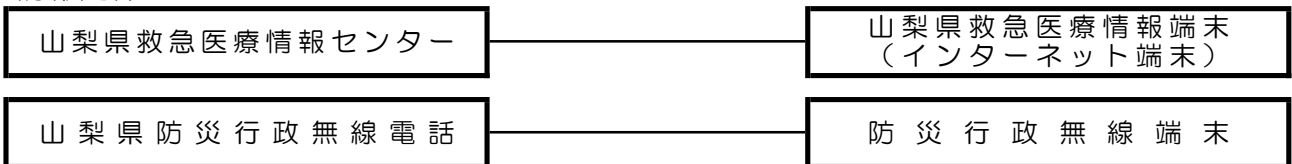
消防用業務無線 (デジタル) 260MHz帯
 消防用業務無線 (アナログ) 150MHz帯



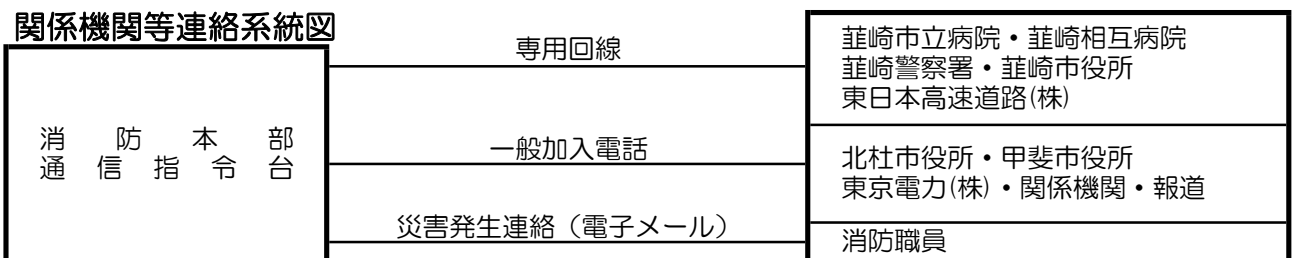
電話関係



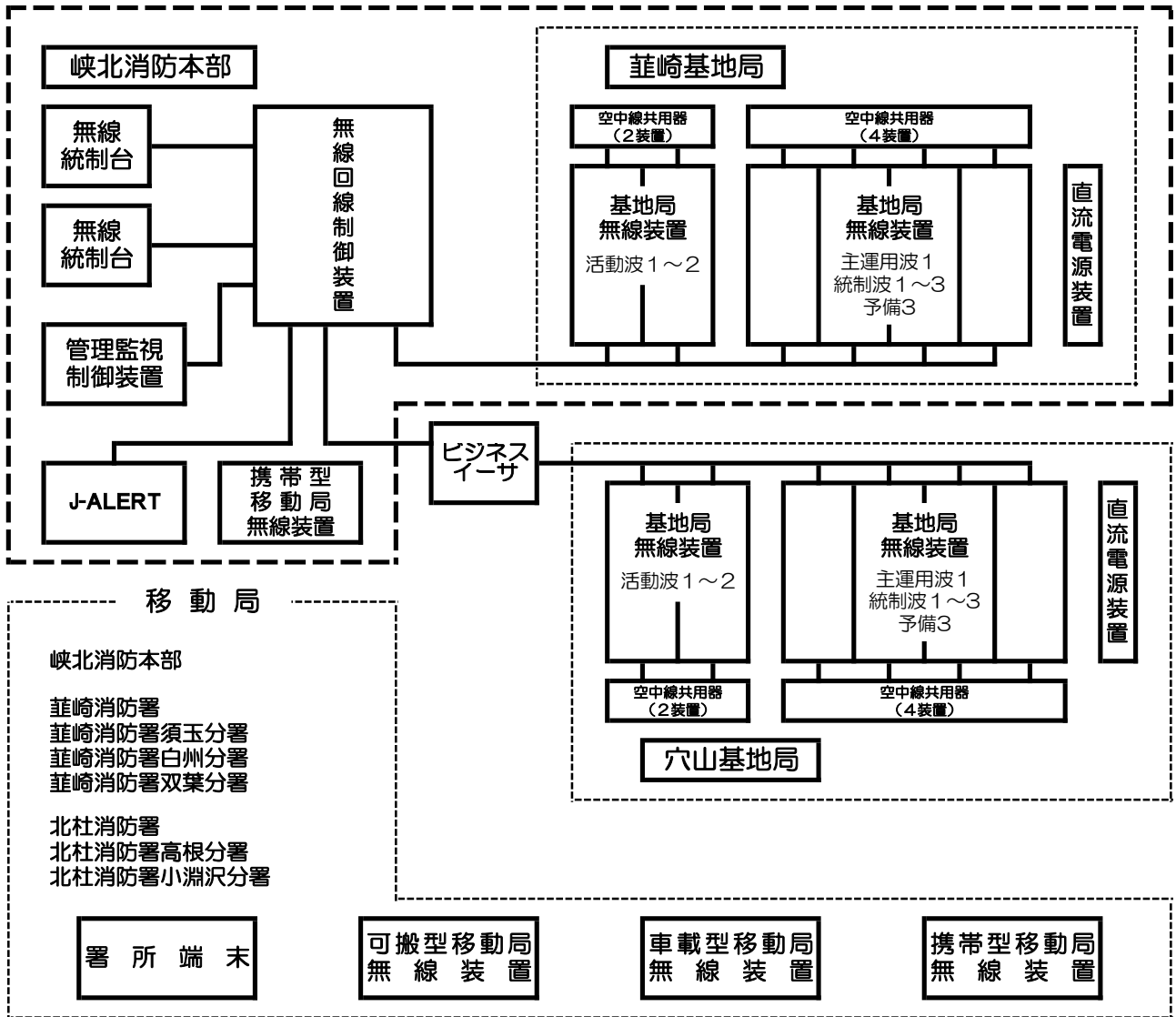
情報関係



関係機関等連絡系統図



消防救急デジタル無線システム系統図



消防無線配置状況

消防救急デジタル無線 260MHz帯

無線局	局数	実装無線波数			構成
峡北消防(穴山)	1局	活動波1.2	主運用波	統制波1.2.3	現用.予備
峡北消防葦崎	1局	活動波1.2	主運用波	統制波1.2.3	現用.予備
移動局					
車載型移動局	34局	活動波1.2	主運用波1~7	統制波1.2.3	
携帯型移動局	64局	活動波1.2	主運用波1~7	統制波1.2.3	
可搬型移動移動局	8局	活動波1.2	主運用波1~7	統制波1.2.3	

消防救急無線 150MHz帯

無線局	局数	実装無線波数			構成
基地局	2局	市波	県波	全国波1.2.3	現用.予備
移動局					
車載型移動局	34局	市波	県波	全国波1.2.3	
携帯型移動局	27局	市波	県波	全国波1.2.3	
可搬型移動移動局	3局	市波	県波	全国波1	

氣 象 関 係

警報・注意報等発令状況

(平成26年1月～12月)

種類	月 別												計	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
警報	暴風													
	大雨						2			2			4	
	大雪		1										1	
	洪水						2	4		2			8	
	小計		1					4	4		4		13	
注意報	強風	4	1	5	3	5		1	1		2		1	23
	大雨			1		2	11	9	7	4	2			36
	大雪		2	2										4
	洪水					3	10	8	7	3	2			33
	着雪		2	2										4
	乾燥	4	1	3	4	4							3	19
	濃霧	1	2	3	1				1			4	3	15
	霜			10	20	7								37
	なだれ		4	1										5
	低温	6	3	1									2	12
	雷		1	3	7	12	18	19	19	6	3			88
小計	15	16	31	35	33	39	37	35	13	9	4	9	276	
合計	15	20	35	42	45	57	56	54	19	12	4	9	289	

※警報・注意報は発表（発令）で継続は除く

(甲府地方気象台発表)

気象状況調

(平成26年1月～12月)

種別 月別	気温 (°C)			風速 (m/s)		相対湿度 (%)		実効湿度 (%)		降水量 (mm)
	最低	最高	平均	最大	平均	最小	平均	最小	平均	
1月	-6.0	13.9	2.3	15.3	3.7	26.3	49.9	44.0	49.8	18.5
2月	-6.3	15.8	2.1	19.1	3.9	33.7	55.4	47.6	54.0	22.0
3月	-3.2	21.2	7.1	18.3	4.0	23.9	47.8	36.0	48.8	95.5
4月	-0.3	24.2	12.4	13.1	2.9	23.5	51.3	36.3	49.5	44.0
5月	8.1	32.1	18.2	15.2	3.2	21.3	50.1	36.8	51.0	37.5
6月	13.4	34.4	21.8	12.5	2.0	36.7	65.4	50.7	64.7	93.5
7月	18.5	36.3	25.4	10.0	2.0	37.3	67.1	57.0	67.6	93.5
8月	18.9	35.4	25.5	10.7	1.9	44.2	72.4	60.8	71.2	141.0
9月	9.3	32.4	20.8	11.7	2.4	36.6	63.5	55.6	65.0	60.0
10月	3.7	29.7	15.9	15.0	2.7	39.0	66.2	56.3	65.5	299.5
11月	-0.3	22.1	10.5	14.2	2.2	40.7	65.7	51.3	64.8	40.5
12月	-5.3	14.7	3.3	15.0	2.7	27.8	54.4	41.8	55.6	50.5
年間	-6.3	36.3	13.8	19.1	2.8	21.3	59.1	36.0	59.0	996.0

(計測値 峡北消防本部)

そ の 他

署所別業務概要

(平成26年1月～12月)

署別		内容	火災	風水害等	演習・訓練	救急	救助活動	広報・指導
葦崎	出動		31	4	12	1,230	38	14
	延人数		259	15	45	3,880	126	60
須玉	出動		10	1	1	573		15
	延人数		83	3	9	1,719		60
白州	出動		7			437		18
	延人数		57			1,311		60
双葉	出動		7			453		13
	延人数		60			1,360		47
北杜	出動		15		2	701	27	
	延人数		207		9	2,189	101	
高根	出動		8		1	468		18
	延人数		51		13	1,404		60
小淵沢	出動		6		2	337		21
	延人数		35		6	1,017		64
出動回数計			84	5	18	4,199	65	99
延人数計			752	18	82	12,880	227	351

署別		内容	警防調査	火災調査	特別警戒	予防査察	誤報等	その他
葦崎	出動			30	3	70	5	60
	延人数			162	6	197	33	176
須玉	出動			11		30	1	23
	延人数			37		79	3	70
白州	出動			7	1	41	8	2
	延人数			21	3	123	38	6
双葉	出動			8		37		10
	延人数			28		99		31
北杜	出動			15		24	2	60
	延人数			118		46	8	205
高根	出動		1	7		33		22
	延人数		3	20		111		67
小淵沢	出動			6		39		12
	延人数			18		66		35
出動回数計			1	84	4	274	16	189
延人数計			3	404	9	721	82	590

消防年報（平成26年版）

平成27年7月1日発行

峡北広域行政事務組合消防本部

山梨県韮崎市本町四丁目9-48

Tel 0551(22)0119(代表)

fax 0551(22)8747

<http://www.kyohoku-koiki.jp/>
